

第五類 第一號

第四十七回帝國議會
衆議院

帝都復興計畫法案外二件

帝都復興計畫法案
復興事業ノ施行ニ伴ヒ支拂フヘキ金額ヲ國
債證券ヲ以テ交付スル等ニ關スル法律案
震災善後公債法案

委員會會議錄(記)第二回

會 議

大正十二年十二月十六日午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 高橋 光威君

理事 小田切磐太郎君

理事 小鹽八郎右衛門君

理事 宮崎 三之助君

理事 作間 耕逸君

理事 高木 正年君

理事 土屋 興君

理事 八田 宗吉君

理事 高山 長幸君

理事 添田 敬一郎君

理事 津野田 是重君

理事 黑金 泰義君

理事 磯貝 浩君

理事 關 直彦君

理事 上島 益三郎君

理事 湯淺 凡平君

理事 內務大臣 子爵後藤 新平君

理事 陸軍大臣 男爵田中 義一君

理事 逓信大臣 犬養 毅君

理事 鐵道大臣 山之内 一次君

理事 大藏大臣 井上 準之助君

出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官 山本 犀藏君

法制局參事官

臨時震災救護事務局書記官

帝都復興院總裁子爵

帝都復興院理事

帝都復興院書記官

大藏省參事官

大藏書記官

大藏書記官

陸軍少將

陸軍一等主計正

逓信次官

逓信省通信局長

逓信省電氣局長

逓信省船舶局長

逓信省經理局長

鐵道次官

鐵道省監督局長

鐵道省運輸局長

鐵道省建設局長

鐵道省工務局長

鐵道省電氣局長

鐵道省經理局長

別府

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

帝都復興計畫法案(政府提出)

復興事業ノ施行ニ伴ヒ支拂フヘキ金額ヲ國債

證券ヲ以テ交付スル等ニ關スル法律案(政府

提出)

震災善後公債法案(政府提出)

○高橋委員長 定足數以上ニ達シマシタカラ、是

ヨリ開會致シマス、本日ハ國務大臣ノ都合ニ依リ

マシテ、先ヅ大藏大臣ノ公債法案ニ付テノ説明ガ

アル筈デアリマス

○井上國務大臣 議題トナツテ居リマス復興事業

ノ施行ニ伴ヒ支拂フベキ金額ヲ國債證券ヲ以テ交

付スル等ノ法律案ニ付テ説明ヲ致シタイト思ヒマ

ス、本會議デ説明致シタノト重複ニナル譯デアリ

マスガ復興事業ニ伴ヒマシテ、巨額ノ公債ヲ發行

スルコトニナルノデアリマスガ、之ニ付キマシテ

土地買收或ハ土地ニ對スル補償金ヲ與ヘマス場合

ニ、土地所有者或ハ地上權者ニ支拂ヒマス補償金

ヲ、國債證券ヲ以テ渡シタイト云フ趣意デアリマ

スガ、其理由ハ一面ニ多額ノ支拂資金ヲ出ス譯デ

アリマシテ、其爲ニ震災地ニ於キマシテ異常ノ通

貨膨脹ヲ來スデアラウト思ヒマス、一ツハソレヲ

防ギタイト云フコトト、國債證券ヲ成タケ内債ニ

依ツテ發行シタイト云フ趣意デアリマス、爲ニ多少

トモ募集スル代リニ國債證券ヲ渡シマシテ、國債

募集ノ調節ヲ期シタイト云フ考デアリマス、併シ

ナガラ之ヲ渡シマスニ付テハ、成タケ無理ノナイ

程度ニ於テ渡シタイト云フ考デゴザイマシテ、決シテ全部ヲ公債デ渡スト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ルノデハナイノデアリマシテ、殊ニ建物移轉料トカ、或ハ其他ノ或ルモノハ總テ現金デ渡シマスルシ、又土地ノ買収ニ付キマシテモ、極ク一小部分ヲ公債デ渡シタイト思フテ居ル次第デアリマス、而シテ此渡シマス公債ハ、總テ時價ヲ標準トシテ之ヲ割出シテ渡シタイト考ヘテ居ルノデアリマシテ、是迄ノ鐵道買収ノヤウナ具合ニ、時價ニ拘ラズ幾ラデモ渡スト云フコトヲ定メテ渡ス考ハ毛頭無いノデアリマス、是等ノ詳細ノ點ニ付キマシテハ、尙ホ勅令ヲ以テ之ヲ定メタイト云フ考デゴザイマスカラ、ドウゾ然ルベク御審議ヲ願ヒタイノデアリマス

○高木委員 私ハ此際材料ノ要求ヲ致シタイノデアリマス、尙ホ其前ニ一寸伺フテ置キタイノハ、此度ノ復興ニ關スル費用ハ、約七億バカリノモノニナリマスガ、此中デ公債ヲ以テ支拂フモノト、現金支拂ノモノニ付テ、豫メ其分量ガ分ツテ居リマスカ、若シ分ツテ居ルナラバ、其數字ヲ頂戴シタイ、ソレカラ毎年豫算ノ委員會ニ御提出ニナリマスカ、財政ノ十年計畫、或ハ十年計畫デナクモ宜シイ、復興問題ノ終ル年アタリ迄、大正十七年頃迄ノ財政計畫、ソレカラ此間ニ於テ借換ニナル公債ノ年次ノ金額、此三ツノモノヲ、ドウゾ此案ノ討論前ニ書面デ御渡シテ願ヒタイノデアリマス

○井上國務大臣 承知致シマシタ、併シ此所ニ書面ガアリマスカラ、一應説明致シタイト思ヒマスカ、只今ノ十三年度豫算ニ對スル概計表ノ如キハ、

豫算委員會ニ提出致シマシタカラ、早速出提致シマスガ、大體斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、同時ニ燒跡ダケノ地所ヲ調べテ見マスト、土地所有者ト云フモノハ頗ル數ノ少イモノデアリマシテ、一萬四千五百人ホカナイノデアリマス、ソレニ對シマシテ大體今度ノ標準價格ヲ以テ補償金ノ高ヲ割當テ、見マスト、一人當テニ七千何百圓ト云フ割當ガ出來ルノデアリマス、ソレハ勿論各區ニ互ツテ居リマスル爲ニ、ソレヲ一度ニ渡サズニ、通ジテ渡ス場合ト、別々ニ渡ス場合トアリマスカラ、實際ノ問題ニナラヌト、一人ガ幾ラ補償金トシテ貰フカハ勘定ガ出來マセヌガ、サウ云フコトデ、土地所有者ガ非常ニ少ナイノデアリマス、併シ地上權者ニナルト、可ナリ多數ノ人ニナリマス、大體ニ於テ東京ノ燒跡ニハ土地所有者ガ非常ニ少ナイ、隨テ一人デ持ツテ居ル地所ハ非常ニ廣イト云フコトニナリマスカラ、ソレニ對シテ公債ヲ渡シテ見タイト思フテ居リマス、隨テドウ云フ實數ニナルカ實行シタイト分リマセヌガ、例ヘバ七千圓ノザツト半分、三千圓以下ハ總テ現金デ渡シテ、三千圓以上何十萬圓ト云フ額ニ上ルヤウナモノニハ公債デ渡スコトニシテ、ソレニ依ツテ計ツテ居ルト、大體補償ノ總額ガ一億三千萬圓バカリニナリマス、其中デ公債ヲ渡シ得ル高ガ、七千六百萬圓位ノモノシカ渡セマセヌ、サウ云フ標準デ此交付公債ヲ立テ、居ルノデアリマス、先刻説明致シマシタ通り、餘リ現金ガ震災地ニ急激ニ流れマスト云フコト、一方ニハ公債募集ノ調節モシタイト云フ考カラ、斯ウ云フ案ヲ立テ次第デアリマス

○山本委員 一寸御尋シマスガ、此公債ハ交付ニナル前ニ、發行ノ標準ヲドウナサル考デアリマスカ、募集ヲナサル時ニモ、百圓ハ百圓デイクナイ、相當利子ガ附イテ居ルヤウデアリマスガ、百圓ハ百圓トシテ矢張御渡シニナル考デアリマスカ

○井上國務大臣 ドウシテ渡スカト云フ御尋デアラウト思ヒマスガ、國債證券ノ大體ノ利廻ハ分ツテ居リマス、例ヘバ六分何厘ニ付クト云フヤウナコトハ分ツテ居リマスカラ、ソレ等ヲ標準トシテ渡シマスレバ、其時ノ時價ニ適合シタ公債ニナルダラウト思ヒマスガ、鐵道ノ買収ノ如キ例ハ、全然取ラヌ積リデアリマス

○山本委員 是ハ單ニ土地所有者ダケノヤウデアリマスガ、地上權ニ對シテ相當方法ヲ御講ジニナルコトニナツテ居リマスカ

○井上國務大臣 是ハ土地所有者ト地上權者ニモ渡ス積リデアリマス、サウ御承知ヲ願フテ置キマス

○小田切委員 只今ノ事ニ關聯シテ御尋致シマス、土地ノ買収ハ公債ヲ以テ交付スル、三千圓以下ハ現金ヲ以テ交付シ、ソレ以上ハ公債ヲ以テ交付シテ、通貨ノ膨脹ヲ防グト云フヤウナ御趣旨デアリマスガ、將來地方ガ企業者トナツテ斯ウ云フ事ヲスル場合ガアルト思ヒマスガ、地方ガ企業者トナツテヤル場合ニ、同ジク其地方團體ガ公債ヲ募集シテ之レト同一方法デヤラレルト云フコトデアリマスカ、其邊ヲ參考ノ爲ニ伺フテ置キマス

○井上國務大臣 此事柄ハ全然考ノ出方ガ、震災地ト云フ狹イ場所デ、比較的巨額ノ資金ヲ短時日ニ使ヒマス爲ニ、之ニ付テハ出來ルダケノ方法ヲ

攻究シテ、ソレヨリ來ル弊害ヲ防ギタイト云フ考
デ、是ハ私ノ考デハ特別ナ場合ト考ヘマスノデ、地
方ノ耕地整理、或ハ區劃整理ト云フヤウナ場合ニ
ハ、起債等ニ依テ成タケヤラシタクナイ、斯ウ云フ
考ヲ持ッテ居リマスノデ、之ヲ以テ他ノ場所ノ例ト
スル考ハ毛頭ゴザイマセヌ

○小田切委員 普通ノ耕地整理デアルトカ、其他
ノ場合ニハ、此例ニ據ラヌト云フコトハ分ッテ居リ
マスガ、地方デ同ジク震災ノ爲ニ土地ノ買収或ハ
補償ヲスルト云フコトヲ、詰リ言ヘバ地方團體ガ
企業者トナッテヤル場合ガアラウト思ヒマス、其
場合ニ之レト同様ニ、其地方ガ地方債ヲ起シテ交
付スルコトガ出來ルカト云フコトデアリマス

○井上國務大臣 サウ云フ例ニ付テハ、一遍モ自
分ノ頭ニ這入リマセヌノデ、隨テサウ云フ事ヲ考
ヘテ居リマセヌガ、今ノ御話ハ、例ヘバ横濱、小田
原、横須賀、斯ウ云フ場所デ斯ウ云フ例ガアッタ、ド
ウスルカト云フ御尋デアリマスカ

○小田切委員 左様デアリマス

○井上國務大臣 ソレハ全ク考ヘテ居リマセヌ、
實例ニ付テ必要已ムヲ得ヌ場合ガアレバ、考ヘテ
見テモ宜ウゴザイマスガ、サウ云フ事ハ行ヒニク
イカト思ッテ居リマス、例ヘバ横須賀ノ如キハ、彼
所デ道路ヲ擴ゲル爲ニ金ヲ二百五十萬圓カ拵ヘタ
イト言ッテ居ッタノデアリマスガ、道路ノ方ノ山崩
レノ始末ヲスル金ハ、何百萬圓カ低率資金ヲ貸シ
テヤルコトニシテ解決シテ居リマスガ、道路ヲ擴
ゲル計畫ニ付テ、彼ノ土地デ二三百萬圓ノ金ヲ使
フ爲ニ、横須賀ノ市債ヲ以テ之ヲ渡スト云フコト

ハ、實際ニ於テ行ハレヌグラウト考ヘテ居リマス、
ソレ位ノ事シカ御答ノ出來マセヌノハ甚ダ遺憾デ
アリマスガ、實ハ少シモ研究シテ居リマセヌ

○小田切委員 アリマセヌカ

○井上國務大臣 無イダラウト思ヒマス

○山本委員 一寸御尋致シマスガ、本案提出ノ御
趣旨ハ、通貨ノ膨脹ヲ阻止スル爲ニ、公債ヲ多ク利
用シタイト云フ御趣旨ノヤウニ拜聴致シマシタガ
今ノ御話ニ依ルト、二億幾千萬圓ノ補償金ノ中、公
債ヲ御利用ニナル分ハ僅カ七千六百萬圓ト云フコ
トデアリマスガ、ソレデハ通貨膨脹ヲ阻止スルニ
效能ガ無イヤウニ考ヘマス、今少シク政府ニ於テ
公債ヲ御利用ニナッテ、徹底的ニ通貨ノ膨脹ヲ阻止
スルコトニ付テ御考案ガアリマセヌカ

○井上國務大臣 他ノ方法ニ依ル案ハ種々様々研
究シテ居リマス、先日モ一寸申上ゲマシタ如ク、
日露戰爭中ニ實行致シマシタ割増付ノ貯蓄債券、
或ハ郵便貯金ニ對シテ相當ノ方法ヲ加ヘマシテ、
下層社會ニ落チル金ヲ是非取リタイト思ッテ居リ
マスガ、併シ此モノ其モノト致シマシテハ、餘リニ
巨額ナ物ヲ公債デ渡シマスコトハ、色々實例ニ就
テ考ヘテ見マスト、隨分無理ガアル、例ヘバサウ云
フ事情ヲ有ッテ居テ、其一部ヲ提供シテ其金デ自
分ガ家ヲ拵ヘルトカ、或ハ家ナドヲ修繕スルト云
フ場合ノコトヲ考ヘルト、公債ヲ貰ッテモ直グ賣ラ
ナクレバナラヌト云フコトガアリマスノデ、此意
味其物トシテハ是位ノ事ヲ豫想シテ立テタノデ
アリマス、是モ實際ヤッテ見タラバ、今私が申上ゲ
ルガ如キ七千六百萬圓ト云フ實數ガ出ルヤウニ思

ヒマス

○關委員 私モ二三御問ヒ致シタイノデアリマス
私ノ質問ハ復興計畫ニモ涉ッテ居ルシ、隨テ財源ニ
モ關係シテ居リマスノデ、大藏大臣カラ御答辯ヲ
願ッテモ宜シイシ、又復興院ノ方ニモ願ハナケレバ
ナラヌト思ヒマスガ、復興計畫ノ事ニ就テハ、總裁
以上ニ明ルイ池田君モ御出デスカラ、ドウカ一ツ
御答ガ願ヒタイ、第一ハ區劃整理ト云フ事ハ、理論
ニ於テハ洵ニ結構ナ事デアリマシテ、之ヲヤラナ
ケレバ本當ノ復興計畫ハ出來ナイト私共モ存ジマ
スガ、實行致シマスノニハ、是位ムヅカシイ事ハア
ルマイト思フ、唯々區劃整理ヲシテ喜ブ者ハ地主
ノミデアアル、一割ノ土地ヲ割イテ政府ニ上納シ
テモ、區劃整理ノ後ニ於テハ、地價ガ非常ニ騰ルカ
ラシテ、此整理ニ依ッテ利益ヲ受ケル者ハ地主デ
アル、地主ハ全部トハ申兼ネマスガ、大多數ハ必ズ
喜ンデ此計畫ニ利害ノ上カラ應ズルノデアラウト
思ヒマス、而シテ最も困難ヲ感ジマスノハ借地人
デアル、即チ地上權ヲ有シテ居ル者デアル、ソレト
尙ホ借家人デアリマス、是等ノ利害關係ガ非常ニ
錯綜シテ居リマスカラ、實行ノ上ニ於テハ是位困
難ナ事ハアルマイト思ヒマス、併ナガラ其實行ヲ
シテ容易ナラシムルニハ、總テノ方面ノ地上權者
竝ニ借家人等ニ對シテ、十分ノ満足ヲ與ヘルト云
フコトデナケレバ、實行ハ出來ナイト思ヒマス、ソ
レニ就テ私が伺ッテ置キタイノハ、地上權ニ對ス
ル補償ハドウ云フ具合ニ御見積リデゴザイマス
カ、土地ノ價ト地上權ノ價トノ比較對照、是ハ如何
ニ御見積リデアリマスカ、現在私共ガ燒跡ニ於テ

行ハレテ居ル有様ヲ見マス、地上權ノ賣買ガ盛
ンニ行ハレテ居ル、或所ニ於テハ地上權ノ價格ハ
一坪五十圓乃至百圓デアル、又最モ將來ニ於テ見
込ノアルト云フ場所ニ於キマシテハ、殆ド土地ノ
價ト同ジ位ノ價ヲ有ッテ、地上權ノ賣買ガサレテ
居ルノデアリマス、デアリマスカラ土地ヲ買收ス
ルト云フコトハ甚ダムヅカシイガ、地上權ヲ買收
スルト云フコトハ容易ナ事デアルト云フ御考デ
ハ、到底實行ガ困難デアラウト思ヒマス、デアリマ
スカラ場所ニ依ッテハ違ヒマセウガ、土地ノ所有者
ト、地上權所有者ノ地上權ノ補償價格トハ、ドレ位
ノ見積デ豫算ヲ御編成ニナツテ居リマスカ、其一
點ヲ最初ニ伺ヒタイ、第二ハ、補償ハ土地ノ所有者
ト地上權者ニ限ラレテ居ルヤウデアリマスガ、區
劃整理ノ實行ニ方ッテ、痛切ニ利害ノ關係ヲ有ッ
テ居リマス者ハ借家人デアアル、此借家人ノ中ニモ
二ツノ種類ガアル、唯々家ヲ借りテ住ンデ居ル者
ガ區劃整理ノ爲ニ借家ヲ失ッテ、他ニ轉ジナケレ
バナラヌト云フ者ハ、何等補償ハ要リマスマイ、多
少ノ移轉料デ喜ンデ移轉ナシマセウガ、現在銀座
通りヤ日本橋ノ大通リヲ始メ、各所ノ立派ナ道路
ニ面シテ居ル所ノ店舗ヲ營ンデ居ル者ハ、悉ク家
主デハナイ、悉ク地主デハナイ、概シテ借家人デア
ル、借家人ガ借家ヲシテ、其場所デ多年老舗ヲ開イ
テ立派ニヤッテ居ル、其者ガ他ニ轉ズルト云フ場
合ニ於テハ、非常ナ利害關係ガアルノデ、大變ナ苦
痛ヲ感ズルト云フコトガ澤山アリマス、實際市内
ノ大通リヲ御覽ニナツテモ、自分ノ家デ以テ商賣ヲ
シテ居ル者ト、人ノ家ヲ借りテ立派ナ店ヲ開イテ

居ル者トナ比較對照スルト、人ノ家ヲ借りテ長イ
間老舗ヲ有ッテ居ル者ガ多イノデアリマス、是ガ若
シ區劃整理ニ依ッテ其場所ヲ利用スルコトガ出來
ナクテ、他ノ區ニ轉ジナケレバナラヌト云フカ、他ノ町
ニ轉ジナケレバナラヌト云フ場合ニ方ッテハ、是
等ニ對シテ多少ノ補償ヲ御ヤリニナル御考デアリ
マスカ、無補償デ以テ取上ゲテシマウ御考デアリ
マスカ、無補償デ以テ取上ゲルト云フコトデアレ
バ、區劃整理ト云ブコトノ實行ガ頗ル困難ナ事ト
思ヒマス、此點ニ就テ大藏當局並ニ復興院當局ノ
御考ハ如何デアリマスカ、ソレカラモウ一ツ防火
線路ニ當ッテ居ル場所ニ於テハ、規定ノ通りノ耐火
建築ニシナケレバナリマセヌ、ソレノ詳シイ規定
ハ私存ジマセヌケレドモ、何レハ石造或ハ鐵筋混
凝土ノ四階造リノ立派ナモノヲ拵ヘナケレバナラ
ヌ、然ルニ政府ノ之ニ對スル補助ト云フモノハ、聞
ク所ニ依リマス、坪三十圓與ヘルト云フコトデ
アリマスルガ、斯ル立派ナ耐火建築ヲ致シマスノ
ニハ、少クトモ坪五百圓乃至千圓以上ハ掛ルノデ
アリマス、ソレニ對シテ僅ニ坪三十圓ノ補助ヲ政
府カラ交附サレタ所デ、露骨ニ申セバ何等ノ效用
ヲモ爲サヌノデアリマス、而シテ是ハ皆防火線路
ニ面シテ居ル所ノ地主若クハ家主ト云フヤウナ、
資力ノ豊富ナ者バカリト申ス譯ニハ參リマセヌ、
折角防火線路ニ當リ立派ナ町ニ面シタル地所ヲ有
チナガラ、或ハ借地權ヲ有チナガラ、此規定ノ建築
ヲ爲スノ資力ナクシテ、空シク怨ヲ飲ンデ其場所
ヲ抛棄シナケレバナラヌト云フ者ガ澤山アルト思
ヒマス、ソレデ是等ノ者ニ對シテ、此防火線路ノ建

築ヲ容易ナラシムル爲ニ、政府ガ或ハ低利ノ長イ
期間ノ年賦ノ償還方法ヲ以テ、建築資金ヲ貸付ケ
ルト云フコトノ御發見ハ出來ナイノデアリマセウ
カ、聞ク所ニ據レバ、昔銀座ノ街デ、悉ク煉瓦造ニ
致シマシタ完全ナル除火線地デ、除火建築デハア
リマスケレドモ、煉瓦造リニ致シマシテ、ソレヲ長
イ年賦デ以テ所有者ニ賣渡シテ、而シテ年賦ガ完
済シテ各々完全ナル所有權ヲ得タ事ニナツタ例ガ
アリマス、此例ニ則ッテ今回ノ大々的ノ計畫ヲ爲サ
ルノニ當ッテ、政府ガ建築資金ヲ、低利デ年賦ノ建
築資金ヲ御貸シニナル御發見ガ出來ナイモノデ
アルカ、容易ニ此事ヲ實行スルト云フニハ、ドウシ
テモ斯ウ云フ方法ガ無ケレバ、逆モ自分デ以テ規
定通りノ建築ヲ爲スト云フコトノ資力ニ堪ヘル
者ハ、恐ラク甚ダ少數デアラウト思フノデアリマ
ス、此三點ニ付テ、大藏當局並ニ復興院當局ノ御考
ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

◎池田政府委員 只今主トシテ土地區劃整理ノ事
ニ付テノ御質問デアリマシタ、一應復興院當局ト
致シマシテ御答申上ゲタイト考ヘマス、今回ノ土
地區劃整理ニ付キマシテハ、此復興計畫法ノ定ム
ル所ニ依リマシテ、都市計畫法ト別ニ衝突スル所
ナシ、又都市計畫法ノ運用ト相俟ッテ足レリト致
シマセヌヤウナモノ、外ハ、總テ都市計畫法ニ依
ルコトニ相成ッテ居リマス、而シテ都市計畫法ニ依
リマスルト、土地ノ區劃整理ニ付キマシテハ、耕地
整理法ヲ準用スルコトニナツテ居ルコトハ、御承知
ノ通りデアリマス、隨ヒマシテ只今色々ト御心
配ニ相成リマシタ土地ノ所有權ト、土地ニ對スル

權利ノ間ノ關係ニ於キマシテハ、耕地整理法ノ第十七條ニ依リマシテ、換地ハ別ニ規定ノアリマシル場合ヲ除クノ外、即チ之ヲ從前ノ土地ト看做スコトニ相成ッテ居リマス、又第三十三條ニ依リマシテ、從前ノ土地ノ全部又ハ一部ニ付キマシテ、既登記ノ所有權以外ノ權利又ハ處分ノ制限ガアリマスルトキハ、之ニ對スル換地ノ交付ノ其權利、又ハ處分ノ制限ノ目的タル土地、又ハ其部分ヲ指定シテ之ヲ爲スコト云フコトニ相成ッテ居リマス、隨テ土地ノ所有權ハ其土地ニ關スル權利ハ追從シテ行クコトニ相成ル譯デアリマスカラシテ、地上權者ト申シマスル者ガ、此土地ノ區劃整理ノ事項ニ依リマシテ、何等不利益ナル狀況ニ置カレト云フコトハナイ譯デアリマス、完全ニ土地ノ所有者ト同様ノ利益ヲ受ケルコトニ相成ル譯デアリマス、而モ今回ノ區劃整理ヲ致シマスル時分ニハ、只今モ關サンノ御心配ニナリマシタ如キ、老舗ノ永年ニ築キマシタ財産上ノ基礎ノ如キモノヲ動かスト云フコトハ、容易ナラヌ事デアリマスカラ、從來ノ市區改正或ハ道路ヲ造ルト云フヤウナ時分ニ於キマシテ、最モ遺憾ノ多カッタ點ハ此點デアリマスノデ、斯様な事ノ無カラシムルヤウニ致シタイト云フコトガ、土地區劃整理ノ趣旨デアリマス、隨テ元ノ道路ニ面シマシテ、既ニ土地ニ關スル權利ヲ所有シテ居リマスル者ノ地位ハ、之ヲ十分ニ尊重致シマシテ、成バク現在ノ沿道權ト云フモノハ失ハシメナイヤウニ、其地位ニ於テ換地ヲ致スト云フヤウニ考ヘテ居リマス、隨テ地上權者ニ付キマシテ、此仕事ノ執行ノ爲ニ何等不利益ヲ與フルコト

ハナイト考ヘテ居リマス、唯々換地ヲ致シマスルニ付キマシテハ、無論成ベク只今申上ゲマシタヤウナ方針デ、區劃整理ノ設計ヲ立テテ、換地ノ處分ヲ致ス譯デアリマス、併シ一部ニ於キマシテハ、固ヨリ元居ッタ所ニ居レズシテ、他ノ新シク出來マスル街筋ニ居ラナケレバナラスト云フヤウナ者モ生ジテ來ルコトハ、是ハ免レス事デアリマス、隨テ左様ナ場合ニ處スルノ道トシマシテハ、此計畫法ノ第五條ニ於キマシテ、換地豫定地ヲ指定シテ、土地區劃整理地區内ニ存シテ居ル建物、其他ノ工作物ノ所有者ニ對シテ、其移轉ヲ命ズルコトニナッテ居リマス、此場合ニ於キマシテハ、特ニ三箇月ノ豫告期間ヲ與ヘテ居ル、其間ノ有ラシムルコトニシテ居ルヤウナ次第デアリマス、而モ此移轉ニ依リマシテ損害ヲ受ケマシタ者ニ對シマシテハ、其通當受クベキ損害ヲ補償スルコトニ致シテ居リマス、此場合ニ於キマシテ、移轉ニ依リマシテ其家ノ占有者ガ損害ヲ受ケマシルヤウナ時分ニハ、之ニ相當ノ補償ヲ致スコトニシテ、其損失ナカラシムル爲ニ防火構造ノ建物ノ補助ト致シマシテ、若干ノ補助費ヲ豫算ニ計上シテ居ル事ニ付キマシテ、段々質問モゴザイマスガ、洵ニ御尤ナ事ト考ヘマス、サリナガラアノ豫算ニ考ヘテ居リマスル點ハ、凡テ木造ヲ建築ヲ致シマスル考ヘマシテ、之ヲ坪二百圓ナリト假定致シ、而シテ耐火構造防火構造ト爲シマスル爲ニ要シマスル建築費ヲ坪三百圓ナリト假定致シ、茲ニ二百圓ノ差ガ出來テ居リマスガ、此百圓ノ差金ニ對シマシテ、只今御示シノ如キ方法ヲ以テシマスレバ、即チ百圓ヲ補助スル、或ハ

其補助ヲ一部ニ止メテ、他ハ建築資金ノ融通ヲ致スト云フヤウナコトニ相成ルノデアリマスルガ、政府ガ今回豫算ニ御要求ヲ致シテ居リマスルノハ、其一部ニ付テ補助ヲスルト云フコトデアリマス、豫算ノ基礎カラ申シマスレバ、大體約三分ノ一ホドノモノガ、補助費トシテ與ヘルト云フコトニ相成ルノデアリマス、三分ノ一ノ補助ト申シマスルコトハ、必ズシモ之レガ十分ノモノトモ考ヘラレナイヤウナ嫌モナイデアリマセヌケレドモ、政府ト致シマシテハ、既ニ市街地建築物法ノ定ガアリマシテ、市街地建築物法ニ依レバ、防火地區トシテ制定致シマシタ所ニ對シマシテ、何人ト雖モ法規ノ命ズル所ニ從ッテ防火構造ヲ致サナケレバナラヌコトニ義務付ケラレテ居ルノデアリマス、唯今回斯様ナル災害ノ後ニ於テ、頗ル疲弊シテ居リマスル所ニ對シテ、假令法律ノ上ニ於テハ、何等補助ヲ受ケルコトナシニ、自分ノ費用ヲ以テ全部建築シナケレバナラヌ法律上ノ義務ヲ有ッテ居ルトハ申シナガラ、其義務ヲ強行スルト云フコトハ、忍ビナイコトデアルト考ヘマシテ、茲ニ木造建築ト耐火建築トノ間ニ於ケル差金三分ノ一マデ補助スルノ程度ニ於テ、之ヲ助成シタイト云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、政府ト致シマシテハ、之ヲ以テ適當ナル措置デアルト考ヘマシテ、居ル次第デアリマス、此他ニ防火構造ヲ獎勵致シマスル上ニ於テハ、尙ホ考慮スベキ事モアラウト考ヘマス、或ハ只今御話ノ低利資金ノ貸付ノ如キ、或ハ又建築會社ノ如キモノヲ起シマシテ、其年ニ於テ金盡ノ統一セラレタル所ニ從ッテ、適當ナル防火構造、又

極メテ耐震的ノ構造ノ如キモノヲ助成スルト云フヤウナ途モアラウカト考ヘマス、斯様ナ事ニ對シマシテハ、尙ホ政府トシマシテ十分ニ考慮中ノ事デアリマス、今茲ニ斯ウ云フ風ニ致スト云フコトヲ申上ゲルコトハ出來マセヌノデアリマスガ、折角考慮中ノ事デアリマスカラ、此事ダケヲ併セテ此機會ニ申上ゲテ置キタイト考ヘマス

○關直彦君 地上權ノ保證ハドウデス

○池田政府委員 地上權ノ保證ハ、只今申上ゲマシタ通り土地ノ所有權、或ハ換地セラルル所ニ伴フテ參リマスルカラ、其保證ノ問題ハ起ッテ來ナイト考ヘマス

○關直彦君 若シアリトスレバ……

○池田政府委員 若シアリト致シマスレバ、ソレハ現在道路ノ收用、土地ノ築造ノ爲ニスル收用、或ハ河川運河等ノ修築ノ爲ニスル收用ノ場合ニ於テヤッテ居リマスルノト同ジヤウナ方法ヲ以テマシテ、其權利ノ内容、即チ存續期限デアルトカ、其土地ノ狀況ト云フヤウナモノヲ十分ニ參酌致シマシテ、本權ト支分權トノ間ノ關係ヲ適當ニ考ヘルヤウニ致シタイト存ジテ居リマス、其點ニ付テハ從來ノ例ト變リハナイト考ヘテ居リマス

○湯淺委員 區劃整理ニ依リマシテ、地主ガ一割ノ犠牲ヲ拂フト云フコトハ、當然ノ事ダト思フノデアリマスガ、地主以外ノ地上權者又ハ建物ノ所有者ハ、何等ノ犠牲ヲ拂ハナイト云フコトニナツテ居ルノデアリマスカ

○池田政府委員 只今申上ゲマシタ如ク、換地ニ地上權モ移ッテ行ク譯デアリマスカラ、若シモ土地

ノ所有權者ガ一割ヲ失フト云フコトニナリマスレバ、一方地上權者モ一割ヲ失フト云フコトニナルノデアリマス、此點ニ付テハ運命ヲ共ニシテ居ル譯デアリマス

○湯淺委員 建物モデスカ

○池田政府委員 建物ノ所有者ニ付キマシテハ、其建物ガ動キマス場合ニ於テハ、損失ヲ致シマスカラ、其損失ニ對シテ補償ヲ與フルト云フコトニナツテ居リマス

○高木委員 此土地區劃法ノ收用ノ場合ニ於テ、政府ノ懸案ニナツテ居ル問題ガアル、ソレハ賃借ノ問題デアリマス、只今湯淺君ノ御質問、關サンノ御質問モ、矢張ソレガ内容ニ入ッテ居ルノデアリマス、從來ノ地上權者ハ、漸ク近頃認メラレルヤウニナリマシタガ、賃借權者ニ對シマシテハ、現ニ本年ノ春ノ議會ニ、政府ハ提出セラレマシタガ、其法案ハ未解決ノ儘ニナツテ居ルノデ、此機會ニ於テ承ツテ置キマスガ、復興院ト内務省トガ違ヒマスヤウデ、復興院ハ此法律ニ依テ賃借權者ノ損害ヲ賠償シナクレバナラス、換地處分ノ外ニ公園又ハ運河道路ニ當ルモノモ、矢張賠償スルト云フノデ、政府ハ既ニ其發案マデサレテ居ルノデアリマス、

聽テ其法律ガ現ハレル時期ガアルモノト考ヘルノデアリマスガ、其點ハ如何デスカ、伺ッテ置クノデアリマス、イッモ收用法ノ適用ニ依テ、誤ッテ居ル所ノ解釋ガ、實際ニ多ク行ハレテ居ル、收用ノ場合ニ於ケル損害ノ取扱ナドハ、其收用ノ官吏ニ於テ極メテ狭イ範圍デ認メラレテ居ル、或ハ認メラレナイ場合モアル、此換地處分ヲ爲シマシタ際ニ、通

常受クル損害ト云ヒマスルト、極メテ狭イ範圍ニ於テ認メラレル、例ヘバ換地シタ爲ニ、其自己ノ店舗ヲ建築スル事ガ遅レル、又其位置ガ幾分隔ツタ爲ニ、營業上損害ヲ受クルト云フ意味ニ解釋シテ宜イノカ、通常受クル損害ハ、從來主トシテ營業上ニ關シタ事ガ多イヤウニ思フ、併シ實際ノ適用ノ場合ニ、イッモ問題ガ之ニ依ッテ起リ易イノデアリマスカラ、此際立法ノ趣旨ヲ明ニ致シテ置キタイト思ッテ、斯ク申スノデアリマス、今ノ二箇條ニ付テ御明答ヲ願ヒタイ

○池田政府委員 區劃整理ノ場合ニ於キマシテハ借地法ニ謂フ借地權者ハ、地上權ト同ジヤウニ見テ居ルノデアリマス、又移轉料ニ付キマシテ御尋デゴザイマシタガ、此移轉料ニ付キマシテハ、狹義ニ解釋致シマシテ、移轉ニ因ッテ損害ヲ受ケタモノヲ補償スルト云フコトニ致シテ居リマス、此場合ニ於キマシテハ先程申上ゲマシタ如クニ、相當ノ期間ヲ指定致シマシテ、豫告期間ヲ設ケテ居ル譯デアリマスカラ、十分ニ準備モ此間ニ出來ルコト、考ヘテ居リマス、殊ニ概ネ只今アリマスル家屋ハ「バラック」デアリマスルガ故ニ、通常ノ堅固ナ建物ヲ移轉スルヤウナ場合トハ大ニ異ッテ居リマス、三箇月ノ豫告期間ヲ與ヘテ置キマスレバ、相當ノ準備ヲ爲スノ二十分デアラウカト考ヘテ居リマス、隨テ此移轉ノ爲ニ特ニ普通ノ土地收用等ニ於テ見ルガ如ク、非常ニ困ルヤウナ場合ハ起リ得ナイコトデアラウト考ヘテ居リマス、又換地ヲ致シマスニ付キマシテハ、先程申上ゲマシタ如クニ、十分ニ現在ノ沿道權ヲ尊重致スコトデアリ

マスノデ、御心配ニナリマスヤウナ事ハ起ッテ來ナ
イカト考ヘテ居リマス、是等ノ事ニ付キマシテハ、
十分ニ設計ノ上ニ於テ注意ヲ拂ッテ居ル次第デア
リマス

○高橋委員長 大藏大臣ハ他ノ委員會ニ御出デニ
ナラナケレバナラヌサウデアリマスカラ、モウ一
ツノ法案ニ付テ、大體ノ説明ヲシテ貰フコトニ致
シタイト思ヒマス

○井上國務大臣 只今茲ニ議題ニナツテ居リマス
震災善後公債法案ノ説明ヲ致シタイト思ヒマス、
今回ノ震災ニ基キマス復興事業ニ要スル經費ハ、
頗ル巨額ニ上リマス爲ニ、現下ノ財政狀態ニ於キ
マシテハ、普通財源ニ依ッテ支辨スルコトガ不可
能デアリマス爲ニ、政府ハ是ガ財源ヲ公債ニ求メ
ル方針ヲ定メマシテ、差當リ帝都復興ニ關スル經
費總額ヲ五億九千八百萬圓公債ヲ發行致スコトノ
爲ニ、茲ニ法律案ヲ提出致シマシタ次第デアリマ
ス、尙ホ普通ノ公債法案ニアリマス如ク、經濟界ノ
狀況ニ依リマシテハ、公債ノ發行ニ代ヘマシテ、一
時借入金ヲ爲スコトモ必要ト考ヘマシテ、第一條
ニ規定シテアリマス次第デアリマス、尙ホ公債發
行ニ付キマシテ、其差額ガ生ジマシタ場合ニハ、其
差額ニ對シマシテ尙ホ公債ヲ發行シ得ル權能モ與
ヘルヤウニ、第二條ニ規定シテアル次第デアリマ
シテ、然ルベク御審議ノ程ヲ切望致スコトデアリ
マス、尙ホ先刻關サンカラ御尋ガアリマシタノデ、
此機會ニ一方御答致シテ置キマスガ、今後ノ永久
的ノ建築物ニ付テ、政府ハ何カ計畫ヲ持ッテ居ナイ
カト云フコトデアリマスガ、色々ノ研究調査ヲ致

シテ居ル次第デアリマシテ、種々様々ナ案モアル
ノデアリマスガ、一番困難致シマスノハ、建築物ガ
出來上ラナケレバ金ヲ貸サヌト云フノガ一番ノ缺
點デアリマスノデ、色々参照ヲ致シテ見マス、西
洋ノ例ヲ引張ルヤウデスガ、「ナボレオン」三世ノ
頃ニ巴里ヲ拵ヘタ時ニ、妙ナ案ガアリマシテ、ソレ
ニ付テ今研究シテ、勸業銀行デアル計畫ヲ立テテ
居ルノデアリマスガ、例ヘバ四階ノ建築物デアリ
マス、一階ダケ出來ルト金ヲ幾ラ貸ス、二階ガ出
來ルト幾ラ貸ス、三階ガ出來ルト幾ラ貸ス、云フ
ヤウナ場合ニハ、相當ノ計畫ヲ立テテ居ルノデア
リマシテ、是等モ相當ニ調査ガ進ンデ居ル次第デ
アリマスカラ、何等カノ援助ハ與ヘタイト思ッテ居
リマス、併ナガラ大體ニ於キマシテハ、私ハ頗リニ
東京市民ノ富裕ナ人ニ向ヒマシテ、此東京ノ復興
ニ付キマシテ、市民ノ奮發ヲ希望シテ居ル次第デ
アリマシテ、斯ウ云フ際ニ、有産階級ノ人ガ自己ノ
住ンデ居ル市ノ爲ニ、相當ニ犧牲的ナ計畫ヲ立テ
ルコトガ本當デナイカト云フコトデ、大ニ勸メテ
居ル次第デアリマスカラ、必ズ相當ナ方法ガ立ッ
モノト考ヘテ居ル次第デアリマス

○望月委員 一寸今ノ問題ニ付テ——サウスルト
民間傳フル所ノ二億萬圓トカ號スル復興建築會社
ト謂フモノヲ、當局トシテ獎勵スル意味デゴザイ
マスカ

○井上國務大臣 アノ計畫ノアルコトハ承知シテ
居リマスガ、アノ計畫ニ對シテ、政府ハ決議シタ案
ヲ貰ッテ、説明ヲ聞イタノダケデアリマシテ、アノ
案ニ付テ何等ノ考モマダ浮ンデ居リマセヌ、併シ

私ノ今御話スル事柄ハ、アレト全ク違ッタ途ヲ進
デ居ルト云フコトヲ考ヘテ居リマス、アノ事柄ヲ、
イカストカ、イクト云フ意味デナク、アノ事ニ關係
セズニ、今ノヤウナ考ヲ申上ゲタ次第ト御承知ヲ
願ッテ置キマス

○小田切委員 只今議題ニナリマシタ法案ニ關聯
シテデアリマスガ、震災ニ伴フ復舊事業ニ要スル
經費支辨ノ爲ニ、茲ニ五億九千萬圓ト云フ公債ヲ
募集セラレルコトニナツタノデアリマシテ、震災
地以外ノ地方モ亦此負擔ヲ頒タナケレバナラヌヤ
ウニ相成ッタノデアリマス、帝都ノ復興又ハ復舊ト
云フ事ニ付テハ、程度ノ問題ハ議論ガアリマセウ
クレドモ、復舊又ハ復興センケレバナラヌト云フ
コトハ是ハ最モ已ムヲ得ヌ事デアルト思フノデア
リマシテ、ソレガ爲ニ他地方ニ於テモ其負擔ヲ分
擔センケレバナラヌト思フコトハ、只今申シタ通
リ程度ノ議論ハ起ルデアリマセウクレドモ、是ハ
已ムヲ得ヌコトト思フノデアリマス、竊ッテ見ル
ニ、地方殊ニ農村ノ困憊ト云フモノハ、今日其極ニ
達シテ居ルノデアリマス、御承知ノ通り既ニ第四
十六議會ニ於テハ、地方殊ニ農村救済ノ爲ニ、負擔
ヲ輕減セヨ、或ハ地租二分減、或ハ又地租ヲ委讓セ
ヨ、斯ウ云フヤウナ議論ガ起ッタノデアリマス、其
後ノ狀況ハ益々農村ノ困憊ト云フモノハヒドイコ
トニナツテ居ル、此震災ト云フ事ガ無カッタタラ
バ、吾々ハ必ズ此大正十三年度ノ豫算ニ於テハ、其
實現ヲ豫期シテ居ッタノデアリマスカレドモ、意外
ナル震災ノ爲ニ、其實行ヲ見ルニ至ラナカッタノハ
洵ニ遺憾トスル所デアアルノデアリマス、併ナガラ

政府ノ辯明スル所ニ依ルト 大正十三年度ニ於テハ、行政及財政ノ大整理ヲスルト云フコトデアリマス、ソレニ付テ生ジタル剩餘金ハ、吾々ハ地方ノ救済ノ方ニ向ケテ戴キタイノデアリマス、昨日豫算會議ニ於テ、斯ウ云フ質問ガアツタ時ニ、大藏大臣ノ答辯トシテハ、マダドレダケノ整理ガ出来テ、ドレダケノ金額ガ剩ルカト云フコトガ分ラヌ、今日何々ニ費途ヲ向ケルカト云フコトハ、明言スルコトガ出来ヌト云フヤウニ、御答辯ガアツタト云フコトデアリマス、確實的ニ何ニ向ケルニ二分減ラ

ナイグラウト思ヒマス、假令答辯ガアツタ所デ、ハ吾々議員トシテ承認スルコトハ——一寸政府委員トシテ政府ヲ代表シテ明言ハ出来兼ネル事ト思ヒマスカラ、後程總理大臣又ハ大藏大臣ノ出席ヲ求メラレテ、答辯ヲ要求セラレテハ如何デアラウカト思ヒマス

○小田切委員 其方ガ結構デアリマス

○高山委員 私ハ大藏大臣ニ御尋シヤウト思ヒマシタガ、大藏大臣デナクテモ、御説明ヲ承ハルコトガ出来レバ……

〔委員長十二時デスガ、大藏大臣内務大臣ノ出席ヲ求メテヤツタラドウデスカ〕ト呼ブ者アリ

○高山委員 先刻大藏大臣ノ御説明ニ依リマスルト、土地收用費二億何千萬圓ノ中、七千何百萬圓ヲ公債デ交付スル見當デアルト云フ御話デアリマシタガ、今日大藏大臣ノ言ハレル如ク、通貨膨脹ノ趨勢ヲ防止スル爲、七千五百萬圓ト云フノハ少イト思ヒマス、一體先刻大藏大臣ノ御説明ノ如ク、土地ノ所有者ハ一萬何千人ト云フコトデアリマシテ、大地主ガ多イノデアリマス、大地主ガ多イ以上ハ、之ニ對シテ公債ヲ交付スルト云フコトハ、容易ナ事デアルト思ヒマス、先程ノ御説明ニ依ルト、一人當リ七千何百萬圓デアリカラ、其半分見當ヲ交付スルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、此地主ノ中、例ヘバ何萬圓以下ハ現金デ呉レルトカ、何萬圓以上ハ公債デ交付スルト云フ、特別ナ御考ガアルナラバ、モウ少シ國債ヲ以テ交付スル高ヲ減ラス

コトガ出来ヤウト思ヒマス、又ソレヲ餘計ニスレバ、金融界即チ通貨膨脹ヲ防止スル上ニ效力ガアラウト思ヒマスガ、其邊ノ標準ニ付テ、ドウ云フコトカラ七千萬圓ト云フ事ガ出マシタカ、ソレヲ伺ヒマス、ソレカラ今回國債ヲ以テ交付サレルモノハ、隨分多クナルデアラウト思ヒマスガ、之ニ對シテ何カ金融上ノ考慮ヲサレタコトガアリマスカ、此邊ノ事ガ何カアルカナイカ伺ヒマス、即チ國債ヲ以テ金融ヲ圖ル場合ニ、ドウトカ云フ何カ御考ガアルデナイカ、此二點ヲ御尋シマス

○太田政府委員 只今ノ御質問ノ第一ニ付テ、私カラ御答ヘ致シマス、只今大藏大臣ガ公債ヲ以テ交付スル額ヲ七千六百萬圓ト申サレマシタノハ、大藏大臣カラ申上ゲマシタ通り大體ノ事柄デアリマシテ、愈々ドノ位ニナルカハ、實行ノ上デ見マセスト分リ兼ネルノデアリマス、大體東京ノ燒失區域内ニ於ケル地主ノ數ガ一萬四千人デアリマシテ一人ニ對シテ凡ソ七千五百圓位ノ補償金ヲヤルト云フ計算デアリマスカラ、ソレニ對シマシテ三千圓位ノ大キナ地主ニ現金デヤラナクバ困ラウト云フ考ノ見込デアリマス、サウシテ三千圓デ足リマセヌモノニ付テハ、全部現金デヤレ、サウシマスルト東京ノ燒失區域内ニ於ケル公債ヲ以テ交付スル者ガ、約六千六百四十七萬圓デアリマシテ、其外燒失地域外ニ於ケル補償金ヲ合セマスルト、大略七千六百萬圓ト云フコトニナルノデアリマス、尙ホ實行ニ當リマシテハ、金額ノ比較的多イ者ニ付テハ、ソレハ成ベク公債ヲ取ッテ貰フト云フヤウニマダ考慮スル餘地ガアルト考ヘマス、御意見ノ在

○高橋委員長 小田切君ニ申上ゲマスガ、只今ノ御質問ノ趣旨内容ハ重大ナ事デアリマシテ、恐ラク大藏大臣又ハ總理大臣デナクレバ、答辯ガ出来

ル所ハ能ク参照シマシテ、勅令案ヲ出シマス時ニ、復興院其他ノ關係ノ方面ト協議ノ上デ、適當ニヤリタイト考ヘマス、第二點ニ付テハ外ノ政府委員カラ御答ヘ致シマス

○青木政府委員 只今ノ御質問ノゴザイマシタ多額ノ國債ガ發行サレマスニ付テ、國債ヲ擔保ニ提供シテ融通ヲシマス者ニ對シテ、特ニ何等カ政府ニ於テ便宜ヲ圖ルト云フコトヲ考慮シテ居ルカト云フ御尋デアリマスガ、六億、七億、八億ト云フ多額ノ國債ガ出ルコトデアリマスカラ、其點ニ付テハ便宜ヲ圖ルニ付テハ、政府ニ於テモ只今考慮中デゴザイマスケレドモ、現在アリマス制度以外ニドウ云フ事ナルカト云フコトハ、マダ確定ノ案ヲ持チマセスノデ、甚ダ遺憾デアリマスガ、只今具體的ニ申上ゲルコトハ出來マセス

○高山委員 第二問ニ對シテノ御答辯ハ了承致シマシタ、先程二億三千萬圓ト言ハレタヤウニ思ヒマスガ、二億三千萬圓ニ對シテ國債ヲ交付スル額ガ七千萬圓トスルト三分ノ一ノ勘定ニナル、是ハ甚ダ少イト考ヘマス、之ヲドウスレバ宜イカト云フ考ハ、私共ハアリマセヌガ、小地主ニ對シテハ現金ヲ以テ支拂フ、大地主即チ澤山持ッテ居ル者ニハ國債ヲ交付スルト云フナラバ、此七千萬圓ハ、一億圓、一億五千萬圓、成ベク多クノ公債ヲ交付スルコトガ出來ルヤウニ思ヒマス、其點ニ付テ十分ナル御考慮ヲ願ヒタイト云フコトヲ申シテ置キマス、三分ノ一、七千萬圓デハ甚ダ少ナイヤウニ思ヒマス、又其地主ノ資力カラ云ッテモ、今日ノ場合カラ云ッテモ、公債ヲ以テ交付スルト云フコトニ付テ

ハ、ソレナニムヅカシイ面倒ハナカラウト考ヘルノデアリマス、此點ハ希望トシテ申シテ置キマス

○太田政府委員 一寸補充致シテ置キタイト思ヒマスガ、全體ノ補償金ハ二億三千百萬圓位ニナリマスケレドモ、其中燒失區域内ニ於ケル「バラック」ノ移轉料ノ如キモノガ約三千八百六十二萬圓位ノゴザイマスガ、是ハ公債ヲ渡スベキ性質ノモノデハナカラウト考ヘルノデアリマス、ソレヲ除キマスト二億圓ヨリ減ルコトニナリマス、其外燒失地域内ニ於ケル土地建物等ニ對スル補償金ガ約千七百萬圓位見積ッデアリマスガ、燒失地域内ニ於キマシテハ、建物ノ移轉料ガ掛ル譯デアリマスカラ、是ハ公債ヲ渡スコトハ困難デアラウト考ヘルノデアリマス、ソレヲ除キマスルト約一億八千萬圓位ニナルノデアリマス、サウ致シマス、燒失地域内ニ於ケル土地所有權、借地權、借物權者ノ數ガ隨分多ウゴザイマシテ、約十四萬人位居リマス、隨テ是等ノ者ニ頭割ヲ致シマス、三千圓未滿ノ者ガ澤山出來マス、ソレ等ノモノヲ彼此計算致シマス、約七千六百萬圓位ハナカラウト考ヘルノデアリマス、但シ實行ニ當ッテ見レバ、モウ少シ差ガ生ズルコトト存ジマスガ、大體ハサウ云フ譯デアリマス

○山本委員 一寸御尋致シマス、今「バラック」ノ御話ガアリマシタガ、ソレハ大體坪ドノ位當リノ標準デ御渡シニナリマスガ、ソレカラ總體ノ坪數ハドノ位ニナッテ居ルカ、又日々「バラック」ハ殖エツ、アリマスガ、其「バラック」ヲドノ程度デ認メルカ、其時迄認メルト云フコトニナルト、大變ナ事ニ

ナラウト思ヒマスガ、其點ニ付テノ御考ヲ承リタイ

○池田政府委員 「バラック」ハ只今ノ所、勅令ノ定ムル所ニ依リマシテ、二月一杯建テルコトガ出來ルコトニナッテ居リマス、隨テソレ迄ニ出來マスルモノハ、悉ク「バラック」ナリトシテ、ソレヲ動カス者ニハ補償ヲ與ヘルコトニナル、併シ再々申上ゲマス通り、成ベクハ其場所ヲ尊重致シテ、餘リ動カナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、ソコデ「バラック」ニ對シマシテハ、只今坪當リニ十七圓五十錢デスガ、其位ノ見當デ豫算ハ立テテ居リマス、最モ是ハ「バラック」ノ實狀ヲ見マシテ、之ヲ解クノニドレ位ノ人夫ヲ要スルカ、又ソレヲ組立テルニハドノ位ノ手間ヲ要スルカ、又木ガドレ程足リナルデアラウト云フコトヲ、建築家ヲシテバ體實狀ニ就キマシテ調査セシメテ、其結果斯ノ如キモノテ相當デアラウト云フコトニ相成リマシタノデ、ソレヲ基礎トシテ豫算ヲ組ンデ居ル譯デアリマス

○山本委員 サウシマス、今大藏當局ノ御話ニナッタ三千幾百萬ト云フモノハ、二月一杯ニ建設サルベキ「バラック」ノ坪數ヲ御豫定ナサッテ出テ居ルノデゴザイマセウカ、今ノ三千幾百萬圓ト云フノハ、何ヲ標準トシテ御算出ニナッテ居ルカ、ソレヲ承リタイ

○池田政府委員 二月末日迄ニ出來マス「バラック」、尙ホ是カラ段々出來テ來ヤウト思ヒマスガ、此事業執行中ニ出來ル建物デ、移轉ヲ要シマスモノ、其全體ヲ見マシテ三千何百萬圓、即チ只今大藏

當局ノ申上ゲタ豫算ニ相成ツテ居ル譯デアリマス、只今「バラック」ニ對シテハ坪當リドノ位ノ補償ヲスルコトニナツテ居ルカト云フ御尋デアリマスカラ、其基礎ヲ二十七圓五十錢ト申上ゲタ譯デアリマス

○山本委員 其「バラック」ノ總坪數ハドノ位ノ御見込デアリマスカ

○池田政府委員 總坪數ハ百二十萬坪程ニ見テ居リマス

○關委員 今池田政府委員カラ御答ガアリマシタガドウモ計畫ヲ立テラレル方々ノ中ニハ、御自分デ焼出サレテ困難ヲシテ居ル方々ガ無イモノデアリマスカラ、ドウモ察シヤリガ無イ、「バラック」ガ二十七圓何十錢ト云フ金デ立テラレルモノデアアルカドウカ、此寒風ニ曝サレテ、隙ガ明イテ住ヘナイト云フ「バラック」デモ、ドウシテモ坪五十圓ハ掛ル、風ヲ防グヤウニスレバ百圓以上掛ル、ソレカラ計畫ガ長イ、何時定マルカ分ラヌモノデアリマスカラ、隙ガアツテ寒風ニ曝サレテ、連モ嚴寒ニハ堪ヘラレヌノデアリマスカラ、皆「バラック」ヲ壊シテ、相當ノ家ヲ建テルノデアリマス、サウスルトドウシテモ百五十圓位ノモノヲ拵ヘナケレバ、人間トシテ住フコトガ出來ナイノデアリマス、ソレモ今日直グトヤツテ吳レルナラ宜シイガ、是カラ一年モ二年モ掛ツテ補償シテ行クト云フノデアリマスカラ、ソレ迄寒イ「バラック」ニ住ンデ居ルト云フコトハ、人道ノ上カラ許サレヌ、是ハドウシテモ今「バラック」ハ壊シテ、相當ニ住ヘル家ヲ建テ、店ヲ開ク、住居モ出來ルト云フコトニシマス、二

十七圓ヤ三十圓ノモノヲ補償シテヤツテ、市民ガ震災火災ノ大損害ヲ蒙ツタ上ニ、又此計畫ノ爲ニ非常損害ヲ蒙ルト云フコトハ、忍ビ得ナイと思フ、ドウカ御自分邊ガ燒ケテ困難ヲシテ居ルト云フ積リデ、總テノ計畫ヲ立テ、成ベク早く満足スルト云フコトニシテ頂キマセヌト、百萬市民ハ到底浮ブコトハ出來ナイノデアリマスカラ、一寸考ヲ要シテ置キマス

○池田政府委員 只今當局ニ對シマスル御注意ハ謹ンデ諒承致シマシタ、サリナガラ只今申上ゲマシタ事ニ付キマシテ、誤解ヲ遊バシテ居ラシヤルノデハナイカト氣付キマシタ儘、茲ニ立ツタ譯デアリマス、是ハ「バラック」ヲ買收スルノデハアリマセヌノデ、「バラック」ヲ動かスニ必要ナ費用、即チ移轉料ノ事デアリマスガ、隨テ現在其「バラック」ヲ其效用ヲ損シナイヤウニ動かスニハ何程掛ルカト云フコトヲ、市ノ當局又ハ復興院ノ技術部ノ者ガ實況ニ就テ調査ヲシタ上ニ、段々ニ色々ノ基礎カラ算定シテ、此位ノ所デ出來ルト云フ見込ヲ持チマシタ故ニ積ツタノデアリマシテ、新シク家ヲ建テルト云フコトニ付キマシテハ、別ノ問題ニナリマス、關サンガ初ニ御示シナリマシタヤウナ問題ニ付テハ、建築資金ノ融通トカ、或ハ大藏大臣カラ一寸御話申シマシタヤウナ方法ヲ以テ、未成ノ建物ヲ抵當ニ取ツテ融通スルト云フヤウナ、他ノ方法ガ加ツテ往カナケレバナラヌコト、考ヘマシテ、其邊ニ付テハ折角考慮中デアルト云フコトヲ申シタ次第デアリマス——御示シノ點ニ付テハ、十分ニ考慮スル考デアリマス

○山本委員 「バラック」ノ定義ヲ承リタイ、銀座ノヤウニ千兩掛ツテモ「バラック」デアル、ソコヲノ燒跡ノモ「バラック」デス、ドノ程度迄ガ「バラック」デアリマスカ

○池田政府委員 「バラック」ノ定義ハムヅカシイノデアリマス、私共ノ解釋ハ、市街地建築物法ニ依テ警察ノ許可認可ヲ受ケテ拵エテ居ラナイモノヲ「バラック」ト見テ居リマス

○作問委員 「バラック」ノ移轉費用ハ一坪二十七圓五十錢ト云フコトハ、私モ關サント同様、氣ノ毒ナ程其額ノ小ナルヲ悲ムノデアリマス、只今政府委員ノ御答ノ中ニハ、其「バラック」ハ成ベク全體ヲ移轉セズニ、出來ル限リ其「バラック」ヲ縮小セシムル方法ヲ取ルト云フコトデアリマス、サウスルト一坪當リノ豫算ハ、其縮小シタ坪數ニ割當テ、頂ケルコトガ從來ノ例ニナツテ居リマスガ、而モ「バラック」ヲ縮小スルニ當ツテハ、ドンナ縮小デモ「バラック」全體ニ付テ工事ヲ施サナケレバナラヌ、現在建テ、アル「バラック」ヲ假令一部デモ縮小サセルコトニナレバ「バラック」全體ニ手ヲ着ケナケレバ縮小ガ出來ナイノデアリマス、然ルニ此場合ニ於テモ、尙ホ坪當リノ豫算ハ、一坪縮小スルナラバ一坪、一坪半縮小スルナラバ一坪半ト云フ見當デ計算サレルノデアリマス、即チ即問ノ要點ハ、「バラック」移轉ノ補償ハ別トシテ、「バラック」縮小ノ補償ハ、其縮小スル坪數ヲ標準トシテ、豫算ガ出來テ居ルノデアリマスカ、或ハ一部ノ縮小ト雖モ、工事ハ其棟ノ全體ノ坪數ヲ標準トシテ計算ガ出來テ居ルノデアリマスカ、其點ヲ確メマス

○池田政府委員 大分ムヅカシイ問題デアリマシテ、實際ニ依リマセスト、何トモ申上兼ネル問題デアリマス、大體豫算トシテハ、相當ノ基礎ヲ以テ御要求致サナケレバナラヌ譯デアリマスカラ、坪當リドノ位掛ルカラ實際ニ就テ調ベタモノヲ單價トシテ、而シテ凡ソドレ程「バラック」ガアルカラ算定シテ、先月此豫算ヲ立テルトキニ計算シタ時分ハ、「バラック」ガ全市内二十萬坪アリマシタ、其復興ノ勢ヲ以テ進ムトスレバ、凡ソドノ位家ガ出來ルカト云フコトヲ豫想シタノデアリマス、而シテ一面ニ於テ、換地處分ニ付テ最モ穩當ナル方法ヲ取ツテ、成ルベク其場所々々ヲ動かサナイ方針ヲ取リマシテ、大凡ノ設計ヲ立テタノデアリマス、其設計ニ依ツテ、此場所デドノ位移轉ヲ要スルカト云フコトヲ推算シテ、ソレヲ全市ニ割振ツテ、豫算要求ノ基礎トシタノデアリマスカラ、作間サンノ御質問ノ事ハ、實際ニ就テ申上ゲナイトイケナイト思ヒマス

○作間委員 ソレハ決シテ實際ニ就テノ問題デハナイノデアリマス、一坪ノ補償金ガ二十七圓五十錢デアリマスレバ、ソレヲ縮小セシムル坪數ハ幾ラデアルカト云フコトガ出ナイト、全體ノ豫算ハ立テラレル筈ハナイノデ、全體ノ縮小スベキ坪數ハ、必ズ出テ居ルニ相違ナイ、ソレハ唯々縮小セシムルダケノ坪數ガ出テ居ルノデアリマスカ、其縮小セシムル建物ノ全體ノ坪數ガ出テ居ッテ、ソレニ依ッテ計算サレテ居ルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス

○池田政府委員 只今申シマシタ通り「バラック」ハ十萬坪ナニガシデアリマス、ソレニ對シテ百二十一萬圓ノ豫算ヲ要求シテ居リマス、是デ大體御想像ヲ願ヒマス

○作間委員 電信電話事業ノ整理、殊ニ地下埋設物ノ問題ニ付テ、逓信當局ノ御答辯ヲ得タイ事ガアリマスカラ、私ハ午後犬養逓信大臣ノ御出席ヲ要求致シマス

○高木委員 先刻池田君カラ御答ガアリマシタケレドモ、作間サンノ言ハレル所ノ、移轉ノ場合ニ支拂ハレルモノハ、十坪ノ家ヲ一坪移轉スルニ付テモ、十坪ニ對シテ拂フノガ當然デアリマスカラ、能ク御調べ下サイマシテ左様ニ願ヒマス、市民ハソレデナイト納マルマイト思ヒマス

○高橋委員長 ソレデハ午前ノ會議ハ是デ散會致シマシテ、午後一時カラ再會スルコトニ致シマス

午後一時四十三分開議
午後一時十分休憩

○高橋委員長 是ヨリ開會致シマス、作間君

○作間委員 只今帝都復興ニ付キマシテ、土地ノ區劃並ニ街路ノ整理、電信、電話線、電燈線、是等ノ物ノ中、從來既ニ地下埋設物トナツテ居ルモノモアリマスガ、未ダ地上ノ施設ニ過ギナイモノモ多イノデアリマス、而シテ是等ノ物ガ地上ニ架設セラレテ居リマシタガ爲ニ、今回ノ大震災害ニ當リマシテハ、或ハ崩壞シテ附近ノ建物若クハ街路ノ妨ゲヲ爲シ、或ハ火事ニ燃エ出シマシテ、延焼ノ媒介ヲ爲シタト云フヤウナ事實モ少クナイノデアリマスカラ、此機會ニ於キマシテ、將來ハ其種類ノ物ノ中、出來ルダケ多クノ種類ヲ整理セラレテ、地下埋設ノ設備ニ改メラレルト云フコトハ、無論必要ナ事デアリマス、而シテ復興豫算ニ於キマシテモ、六百萬圓ヲ投ジテ地下埋設物ノ整理ヲ爲スレルコトニナツテ居ルノデアリマス、此地下埋設物ト云フ中ニハ、只今申上ゲマシタ電信、電話並ニ電燈ノ埋設整理ヲ包含シテ居ルコトハ勿論デアラウト思ヒマス、當ニ是ハ上水下水ノ鐵管ノ埋親バカリデハナイコト、思量致シテ居リマスガ、從來地下埋設物ノ整理ト云フコトハ、道路ノ修繕ヲ屢、繰返サレルコトヲ市民ガ避ケタイガ爲ニ、道路ノ問題ガ起リマスルト共ニ、常ニ埋設物ノ整理ノ問題ガ起ツタノデアリマス、然ルニ他ノ官邊並ニ會社ハ別ト致シマシテ、政府筋ノ中デモ、逓信省ノ通信ノ電信電話ノ整理ニ、最モ手ヲ焼イタ所ノ苦キ經驗ガアルノデアリマス、此度六百萬圓ヲ投ジテ地下埋設物ヲ整理サレルニ當リマシテハ、必ズヤ先ヅ逓信省ノ通信線ヲ其主ナルモノニ加ヘテヤラナケレバナラス筈デアリマスガ、逓信省ハ自ラ先ヅ今回ノ地下埋設物整理ニ追隨シテ、自己ノ電信線電話線ヲ全部出來得ル限リ地中線ト改メラレル御計畫ト御決心ガアリマスカ、而シテ尙ホ逓信省ガ監督セラレテ居リマスル電燈會社ノ電燈線、是ヲモ此整理ノ中ニ追隨セシムルダケノ御監督御命令ヲ爲サルコトデアリマセウカ、是ハ只今申上ゲマスル通り從來最モ困難ナ問題ト目セラレテ居リマシタガ故ニ、此機會ニ於テ篤ト逓信大臣ノ其埋設物ヲ整理ヲ總テニ行渡ラセテ見セルト云フ御決心ノ程ヲ伺ヒタイノデアリマス、又既ニ斯ウ云フ豫算ノ項目ガ出來テ居リマスル以上、其等ノ物ニ

對シテ殊ニ電燈會社ニ對シテ、相當御交渉、御協議ガ整ッテ居ルコトデゴザイマスルナラバ、其經過ヲ一應御尋テ致シテ置キタイと思ヒマス、大體御決心ノ程ハ、大臣カラ得レバ宜シウゴザイマス、細イ事ハ御遠慮致シテ置キマシテ、他ノ政府委員デ宜シウゴザイマスガ、根本ノ地下埋設物ヲ全部ニ互ツテヤル御覺悟ガアルカナイカト云フ御決心ノ有無ノ程ハ、是非共大臣カラ御答辯ヲ得タイと思フノデアリマス

○犬養國務大臣 大體ノ決心——計畫、是ハ無論遞信省ハ金サヘ出シテ呉レルナッバ、完全ニ總テ地下埋設物ヲヤリタイトデフ考デアルノデアリマス、是ハ單リ今度ノ震災ニ起ツタノミデハナイ、年來遞信省ハ其決心ヲ以ッテ居ル、唯、ニ經費ノ許サヌ爲ニ餘程遅レテ居ル、斯ウ云フ譯デアリマス、ソレデ貴方ノ仰シヤルヤウナ細カイノハ、此處ニ政府委員ガ參ッテ居リマスカラ、御満足ノナサルダケノ説明ハ致サセマスカラ、ドウゾ御聽取リヲ願ヒタイ

○作間委員 マダ細カイ事ヲ伺フヨリ、モウ少シ大臣ニ伺ヒタイノハ、六百萬圓今度復興豫算ノ中ニ計上シテ居ル、今迄ハ大臣ノ仰セラレル通り、金ガナクテ出來ナカッタカモ知レマセヌケレドモ、今度ハ取り纏メテ總テヤル爲ニ、此豫算ヲ特ニ計上シテアルト言ハレテ居リマスカラ、此六百萬圓デソレダケヲヤツテ戴クダケノ御決心ガ付キマシタカドウカト云フコトヲ伺ヒタイ

○犬養國務大臣 其六百萬圓ト云フノハ、極ク小サイ範圍ナノデス、詰リ鋪道ヘ持ッテ行ッテ小サイ

線ヲ引ク、幹線カラ分レテ——其費用ダケガ入ッテ居ル、ソレダカラ一部分デス

○池田政府委員 只今ノ問題ハ復興計畫ニ關係致シテ得ル事デアリマスカラ、便宜私カラ申上ゲタ方ガ宜クハナイカト思ヒマス

○作間委員 御決心ハ大臣デナイト困ル、政府委員カラ聽ク必要ハ無イ

○池田政府委員 計畫ノ事ダケ申上ゲルノデアリマスカラ、其點ハ御了承ヲ願ヒマス、六百萬圓ト云フ御話デアリマシタガ、ソレハ土地區劃整理ニ伴ヒマシテ、其計畫セル地域内ニ於ケル各種ノ地下埋設物ノ移轉ニ必要ナル費用デアリマス、而シテ只今御指摘ニナリマシタ所謂共同溝ヲ施設スル費用ハ、街路費ノ中ニ二千萬圓組ンデ居リマス、是デ今回出來マス街路十三間半ノ幅員ヲ有スルモノハ全部、ソレニ十二間幅ノ所デ最も主要ナル路線何カシカノ所ニ、只今遞信大臣カラ御話申シマシタ如クニ、鋪道ノ下ニ共同溝ヲ造リマシテ、サウシテ其共同溝ノ中ニ、電信電話ナリ、蒸汽或ハ空氣ノ氣送管ナリ、或ハ電燈電力、又ハ水道管、瓦斯管等ノ支線ヲ其中ニ入レヤウト云フノ案デアリマス、何レモ是ハ道路ノ專用デアリマスノデ、道路ノ專用トシマシテ、ソレハ措置ヲシテアル所ニ從ヒマシテ——其條件ニ從ヒマシテ、斯様ナモノガ出來マシタナラバ、是ハ移サセルト云フ計畫ニナツテ居リマスカラ、計畫ノ要旨ダケヲ申上ゲテ置キマス

○作間委員 成程街路區ノ中ニ別ニ共同溝ト云フモノガ一千九百十五萬圓出テ居リマス、ソレト地

下埋設物ノ整理費ノ六百萬圓ヲ合セマスルト、彼是レ二千五百萬圓、此經費ノ中デ遞信省ノ分モ含ンデ居ルト云フコトデアリマスガ、從來此問題ハ最モ困難ナ問題トシテ取扱ハレテ居リマシタノハ、遞信省ガ東京市ヤ內務省ノ交渉ニ應ジナイ、自分獨自ノ地位ト主張ヲ以テ、何時モ此協定ニ應ジナイト云フコトガ、一番持餘スモノデアツタノデアリマス、ソレデアリマスカラ、今度ハ素直ニ全部此二千五百萬圓ノ中ヲ共同溝ノ中ニ纏メテ戴ケルダケノ御決心ガ付キマシタカト云フコトト、ソレカラ單リ遞信省御自身ノ線路ノミナラズ、其監督ヲシテ居ラレマス東京電燈株式會社ノ電燈及動力ノ線路、是ヲモ纏メルコトニ御命令ナリ御交渉ガ付キマシタデアリマセウカ、付イデアリマスレバ其經過ヲ承リタイ、又付イテナイカ、付ケル見込ダト云フコトデアレバ、其御決心ノ程ヲ特ニ大臣カラ承ッテ置キタイ、斯ウ云フノデアリマス

○犬養國務大臣 遞信省ハ今申シタ通り、一部分デス、大キナ全部ノ幹線ヲ引イテ居ルヤツハ、其中ニ入ラナイ、是ハ別ノ計畫ニナツテ居ル、今度ノ中ニハ大キナモノヲ引イテアル部分ハ入ツテ居ナイ、ソレデ是ハ大方復興院デモ色々評議ガアリマシタラウガ、何デモ餘程ムヅカシイ話デアル、大キイヤツヘ持ッテ行ッテ總テノモノヲ入レルト、最近ノ學術デハ非常ナ危險ナモノデアル、ソコデ今組込ンデアル分ハ鋪道ノ下ニ引イテ、其中ヘ入り込ムモノナノデス、幹線カラ別レテ行ク分ダケ入レ、ソレダカラ遞信省ノ計畫ノ全部ガソレニ入ルノデヤナイ、一部幹線カラ分レテ、サウシテ鋪道ノ下ニ

入ッテ行クト云フ一部分ダケ、共同溝ノ方ヘ入ッテ
行ク、ソレダカラ全體ノ計畫ト云フモノハ、此中ニ
入ッテ居リマセヌ、金サヘアレバ是ハ出來ル、金ノ
問題デソレガ出來ナイノデアアル、ソレダカラ逓信
省ノ是迄ノ計畫ヲ棄テ、其中ヘ飛込シテカト云フ
ト、サウデハナイ、ソレカラ會社ニハ今交渉中ダサ
ウデス、詳シイ事ハ私ヨリハ政府委員カラ説明サ
セマスカラ、政府委員カラ能ク御聴キ下サイ、申シ
テ置キマスガ、政府委員ガ御話ヲシテモ、責任ハ私
ガ取ル、同ジ事デス

○作間委員 私共ハ責任及計畫ニ付テ、大臣ニ御
伺ヒシヤウト云フノデナク、貴下ノ御決心デス、斯
ウヤラセテ見セル、斯ウヤッテ見ルト云フ、其御決
心ノ程ヲ伺ヒタイ

○犬養國務大臣 其決心ハ昔カラ同ジ事デス、金
サヘアレバドンナ計畫デモヤル、所ガ金ガ無い、決
心ハ持ッテ居ル、完全ナモノ、總テ埋設物ノ立派ナ
モノヲ拵ヘヤウト云フ計畫ト決心ハ持ッテ居ル、ガ
金ガ無い、金ノ許ス範圍デ之ヲ行フ、計畫ト決心ヲ
御尋ネニナルナラバ、計畫モ決心モ持ッテ居ル、金
ガ無いカラヤラヌ、金サヘアレバ直グ今日カラデ
モヤル決心ヲ持ッテ居ル

○作間委員 幹線ハ共同溝ノ中ニ入レナイト云フ
コトデアリマスガ、サウスルト幹線ハドウスルノ
デスカ、別ニ地下ニ埋設ナサルノデスカ

○犬養國務大臣 今ノ所デハ……

○高橋委員長 一問一答ハ宜シウゴザイマスガ、
一々委員長ノ許可ヲ得テヤラヌト整理ニ困リマス
カラ、御注意ヲ願ヒマス

○若宮政府委員 只今ノ御質問並ニ答辯ノ事ハ、
蓋シ事實ヲ申上デレバ、凡ソ御了解ヲ願ヒ得ル事
カト思ヒマス、前刻カラ逓信大臣ガ御答辯申上デ
テ居リマス趣旨ノ要領ハ、復興院ガ計畫ニ入レテ
居リマス所ノ二千萬圓ノ經費ハ、何事ヲ爲スカト
申セバ、ソレハ鋪道ニ共同溝ヲ設ケテ、其處ニ學理
上危險ノナイ程度ニ於ケル支線ヲ整理スルト云フ
コトノ趣旨ヲ申上ゲテ居ルノデアリマシテ、サウ
云フ鋪道ニ共同溝ヲ設ケマス部分ノ如キ街路ニ於
テハ、逓信省ダケノ計畫ニ於テモ、幹線ハ大體ハ地
下ヘ埋設シテアルノデアリマシテ、只今路面ニ出
テ、アナタ方ガ御覽ニナリマスノハ、アレハ眞横ニ
引込ミマス所ノ架空線ガ出テ居ルノデアリマス、
ソレデアリマスカラ事實ニ付テ申上ゲマスと云フ
ト、復興院ノ計畫ニ追隨シテ参リマスレバ、主ナル
街路ノ幹線支線ヲ地下ニ埋設スルノデアリマス、
此事ヲ申上ゲマスレバ、大體御諒解ヲ願ヘルコト
ト思ヒマス、ソレカラ先程作間君ノ御言葉ノ中ニ、
從來内務省ト市ノ計畫ニ矛盾ガアルガ如キ御言葉
ガアリマシタヤウニ拜聴致シマシタガ、事實サウ
云フヤウナ事ハゴザイマセヌノデ、元申合セガゴ
ザイマシテ、街路ニアリマス所ノ營造物ガ、道路ノ
修築ニ依ッテ移轉ヲ致サナケレバナラヌ、斯ウ云フ
必要ガ生ジタ時ニハ、其道路ノ修築ヲスル者ガ其
移轉ノ費用ヲ負擔スルト云フコトニナッテ居ルノ
デゴザイマス、恐ラクハ若シ私ガ拜聴致シタヤウ
ナ點ニ付テ御疑念ガアレバ、此改築費ニ付テ何人
ガ負擔スルカニ付テ、屢々困難ヲ生ジタ事ヲ記憶シ
テ居リマスルカラ、其事ヲ仰セラレタノデハナカ

ラウカト思ヒマス、決シテ逓信省ガ路面ノ整理等
ニ付テ別ナ見解ヲ持チ、別ナ意見ヲ持ツト云フヤ
ウナコトハ、嘗テゴザイマセヌ、唯、只今申上ゲマ
シタ費用ノ點ニ付キマシテ、道路ノ改修者ガ費用
ヲ御出シ下サラナイ場合ニ於テ、逓信省ガ幸ニ豫
算ヲ持ツテ居リマスレバ宜シウゴザイマスケレド
モ、斯カル場合ニ於テハ、逓信省ニ先ヅ豫算ガ無い
コトガ原則デアリマスルガ故ニ、此道路ノ改修ト
電信電話ノ線路ノ移轉等ガ偶ニ相伴ハザルコトガ
アルノデゴザイマス、恐ラクハソレヲ仰セニナラ
レタノデハナイカト思ヒマスカラ、御參考迄ニ申
上ゲテ置キマス

○作間委員 只今政府委員ノ御答辯ノ序ニ、電燈
會社トノ交渉ノ大體ヲ承リタイ、今迄ノ經過ノ大
體ヲ……

○若宮政府委員 電燈會社ノ交渉ニ付キマシテ
ハ、復興院ガ此計畫ヲ立テラレルニ付テ、相當復興
院カラ交渉中デアルト云フコトヲ承ツテ居リマス
ガ、其點ニ付キマシテハ、池田政府委員ヨリ御答辯
ヲ煩シタイト思ヒマス

○池田政府委員 電燈ナリ、或ハ瓦斯ナリ、斯様ナ
物ハ、今御案内ノ如クニ道路法ノ規定ニ依ッテ道
路ヲ占用致シテ居ルノデアリマス、併シ其占用ヲ
管理者ガ許シマスルニハ、交通上支障ノナイト云
フコトニ付テ一定ノ條件ヲ付ケテ許シテ居ル譯デ
アリマス、其條件ニ依リマシテ道路ノ占用ヲ許可
シテ居ル譯デアリマスガ、今回斯様ナ共同溝ガ出
來マスレバ、此共同溝ノ中ニ入レサセル必要ガア
リマスノデ、ソレガ出來上リマシタ時ニ、ソレノ

道路管理者ノ職權ニ依テ法律ニ基キテ之ヲ阻止
サセルト云フコトニナツテ居リマス、唯、區劃整理
施行地域内ニ於キマシテ、道ガ變リ、其他ノ事情ノ
爲ニ、色々ノ道路占用工作物ノ移轉ヲ必要ト思ヒ
マスガ、之ニ對シマシテハ先程作間君御指摘ノ如
クニ、六百萬圓ノ豫算ヲ持ッテ居リマスルノデ、其
豫算デ以テ之ヲ動かサヤウニ致シタイト思ヒマス
○高橋委員長 陸軍大臣ガ出席ニナリマシタガ、
陸軍大臣ニ質問ノ方ハ……

○高木委員 極メテ簡單ニ申上ゲマス、震災前ノ
東京ノ家屋ノ狀態ハ、航空攻撃デモアリマシタナ
ラバ、頗ル危險デアリマス、是ハ何レノ時ニカ都市
ノ斯カル建物等ニ對シテモ、改造ノ時期ガアルベ
シト考ヘテ居ッタノデアリマス、幸カ不幸カ、此度
ノ大震災ニ依リマシテ帝都ノ復興ガ企テラレル、
此機會ニ於テ、他日他國ト戰端ヲ開イタ場合ニ、航
空軍ノ射撃ガアリハシナイカ、サウ云ウ場合ニ市
民ガ脅威サレナイダケノ設備ヲ、此際爲シテ置ク
必要ガアリハシナイカ、私共ノ心配致スノハ、若シ
モ航空軍ノ射撃ガアツテソレガ爲ニ都市ガ商業機
關ヲ中止セネバナラス、隨テ策戦上ニモ影響ノア
ルト云フヤウナコトガアツテハ、必ズ其場合ニ於
テ我國ノ不利ト云フコトハ、想像ノ外ニアリト考
ヘテ居ルノデアリマス、此度ノ復興計畫ハ、吾々ハ
甚ダ不満足デアツテ、極メテ小規模デアリマスケレ
ドモ、サリナガラ尙ホ道路ノ幅員、其他此設備ニ伴
フ今日ノ狀態ニ於テ、或ハ防火區ノ範圍ノ決定ニ
ナッタ上ニ、少クモ東京都市ノ中心ダケハ、斯カル
場合ニ於テモ脅威ヲ受ケナイヤウニセネバナラ

ヌ、今日ノ航空攻撃ハ極メテ強大ノ力ヲ持ッテ居ル
カラ、破壊サレナイトハ云ハヌ、破壊ニ伴フ程度ノ
甚シクナラナイト云フ設備ヲシテ置クコトガ必要
デアルト云フコトヲ申上ゲテ置キタイト思ヒ覽マ
ス、此事ニ付テ陸軍大臣ガ今回ノ復興計畫ヲ御ニ
ナツタ感想ヲ承ッテ置キタイ、必ズ陸軍大臣ノ方ニ
於テモ、之ニハ満足セラレヌデアリマセウガ、此事
ニ付シテ吾々ノ安心ノ出來ル程度ノ事ヲ御聽キシ
タイ爲ニ、此質疑ヲ致シタノデアリマス

○田中國務大臣 只今高木君ノ御尋ノ如キ御心配
ハ御尤ト思ヒマス、私ハ高木君ヨリ以上ノ實ハ心
配ヲ致シテ居ルノデアリマス、サリナガラ如何セ
ン、今回ノ計畫ニ付キマシテハ、參與會議デモ、又
評議員會デモ、相當航空ノ事ト云フモノハ論議セ
ラレタノデアリマスルガ、何サマ經費ノ關係カラ、
其ノ目的ニ適フ如キ施設ヲ爲シ得ラレナカッタト
云フコトハ、遺憾ニ思フノデアリマス、殊ニ又斯様
ナ木造ヲ主トシテ居ル都市デアリマスカラ、受ケ
ル所ノ損害ハ、巴里ヤ倫敦ニ較ベレバ、一入大キイ
モノデアラウト思フノデアリマス、併シソレナラ
バト云フテハ、此東京ノ家屋ヲ悉ク根本カラ構築
ヲ變ヘルト云フ譯ニモ行キマスマイ、矢張木造ハ
依然トシテ木造ナクテハナルマイト思ヒマス、サ
ウスレバドウシテモ火災ノ發生ハ免レヌトスレ
バ、是ガ蔓延ヲ防グダケノ設備ヲシテ置カナケレ
バナラヌト思フノデアリマス、而シテ此火災ノ蔓
延ヲ防グト云フコトニ付テハ、種々方法ガアリマ
セウガ、大體ノ施設トシテハ、區域ノ整理ト云フコ
トモ必要デアリマセウ、又道路ノ整理或ハ道路ノ

幅ヲ廣クスルト云フコトモ、是モ亦蔓延ヲ防グ方
法デアルト思フノデアリマス、而シテ今度之ヲ防
備スルト云フ點ニ付テハ、道路ノ環狀道路トカ云
フヤウナモノハ、皆是ハ防衛上ノ用具ヲ運搬スル
ニハ極メテ必要ナモノデアアル、又公園ノ如キモノ
モ、或種ノ防備ヲ施ス上ニ付テハ是モ必要ナモノ
デアアル、殊ニ又斯様ナ都市ニハ、其被害ヲ少クスル
爲ニハ、特ニ地下室ヲ設ケルト云フコトモ必要デ
アリマセウ、又通信ヲ斷絶セラレルト云フ設備モ
必要デアリマセウ、種々ナ要求ガアリマスルガ、先
ヅ道路ノ幅ヲ廣クスル、或ハ道路ノ構成ヲ整理ス
ル、又埋設物ニ依ッテ通信ノ破壊ヲ防グト云フコト
モ、是亦一ノ防空ノ設備ノ一端デアルト考ヘテ居
ルノデアリマス、殊ニ此都市ノ近傍ニハ、飛行場モ
設ケナケレバナラヌコトデアラウト思ヒマスガ、
ソレモ經費ノ都合デ、今回ハ施設セラレナイノ
デアリマス、併シ復興院ニ於カレテモ、其考ハ有
テ居ラレルヤウデアリマスルカラ、必ズシモ私ハ
今度ノ事柄デ、是デ終ルモノデアアルマイ、又更ニ
何事カノ施設サレル機會モアラウト思ヒマスカ
ラ、追々其施設ヲ致シテ行クヨリ外ニ仕方ガナイ、
今日ノ如キ多額ノ經費ヲ以テ種々ナ方面ニ施設ヲ
シナケレバナラヌ場合デアリマスカラ、先ヅ已ム
ヲ得ヌ事ダト考ヘテ居ルノデアリマス

○高木委員 大體陸軍大臣ノコトハ了解致シマシ
タガ、私ハ策戦ノ事ヲ此所デ伺ハウトハ申シマセ
ヌ、無論機密ノ事デアリマスガ、大臣ノ言ハレタ環
狀線、矢張此第一、第二、第三、第四ト逐次環狀線ヲ
拵ヘテ行ク帝都内ニ於テモ、中央ニ通ジタ通路ガ

高射砲ノ砲撃トハ申シマセヌ、運搬上必要デア
ト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、初ノ計畫
ハ二十四間デアリマシタガ、ソレガ二十二間若ク
ハ十八間ト段々縮マツタノデアリマス、現在縮小
セラレタ御計畫ニハ、道路ノ幅ニ於キマシテ差支
ナイト御考ヘニナツテ居リマス、ドウ云フモノデ
アリマスカ、其點ヲ一寸伺ヒタイ

○田中國務大臣 只今貴方ノ御指定ニナツタ高射
砲ノ如キハ、是ハ異動シテ差支ナイト思フノデア
リマス

○津野田委員 陸軍大臣ニ序ニ御尋致シマスガ、
只今承ハリマスレバ、略々御考案ニナツテ居ルヤ
ウデアリマスガ、此復興法案ヲ拜見致シマスルニ、
土地ノ整理ノ他ニ、何等他ノ事ヲ見出シマセヌ、此
空軍ニ對スル防備ニ付キマシテ必要ナル事ハ、高
木君ノ述ベラレタ所ト私ハ感テ同ジウスル者デア
リマスガ、此復興法案ノ中ニ、セメテ言葉ナリトモ
謳ッテハ如何ナモノデアリマスカ、何トモ之ニ書イ
テナイ、後藤總裁ハ「保安」ト云フ所ニ結付ケラレ
マシタガ、是ハ私ハコチ付ケデアルト思フ、後刻池
田政府委員ニ聞キマスガ、一體「保安」ト云フ字、之
ヲ歐羅巴ノ言葉、英吉利ナリ、佛蘭西ナリ、獨逸ノ
言葉ニ何ト譯スルノデアリマスカ、後藤總裁ハ頻
リト昨日來歐羅巴ノ言葉ヲ借用サレマシタガ、私
モ借用シマスガ、此中ニコチ付ケルト云フコトハ、
私ハ適當デナカラウト思フ、一體復興法案ノ中ニ、
此國防ト云フコトヲ謳ウテ何ガ惡イカ、之ヲ伺ヒ
タイ

○田中國務大臣 復興法案ノ中ニハ、特ニ國防ト

云フコトハ謳ッテアリマセヌ、又内務大臣ガ治安ノ
中ニ含マレテ居ラルルト云フコトモ、今承ツタノ
デアリマスガ、此法案ノ中ニハ別ニアリマセヌ、此
法案ハ多ク都市計畫デアリマスカラ、例ヘバ公園
ノ近傍ニ於ケル所ノ建物ニ付テノ或制限ヲシナケ
レバナラヌトカ、何トカ云フ事モアリマセウ、種々
ナ事ガアリマセウガ、此中ニ國防ト云フ文字ガ無
クテモ、今ノ道路ノ關係トカ、公園ノ關係トカ云フ
モノガ、防空ニ用テ爲スト云フコトデアレバ、ソレ
デ宜カラウカノヤウニ思フ、併シ私モ貴方ト御同
感デ、此法案ノ中ニ國防ノ事ヲ書イテ、而シテソレ
ヲ復興計畫ノ施設ニ現ハスト云フコトデアレバ、
洵ニ宜イノデスケレドモ、只今申シタヤウニ、經費
ノ關係カラソレダケノ施設ヲシ得ナカツタト云フ
コトハ遺憾ニ思ヒマス、法案ノ中ニ國防ト云フ文
字ガアルカナイカト云フコトハ、是ハ私共今御話
スル限リデモナイノデスガ、是ハアツテモナクテ
モ、矢張利用シテ得ラレルコトハ利用スルノデア
リマス

○津野田委員 序デニモウ一ツ伺ヒマスガ、此法
案ナルモノハ、私ハ恐ラク世界ニ於テ未曾有ノ法
案デアラウト思ヒマス、是ハ後世永久ニ殘ル事デ
アル、又歐羅巴ニモ必ズ譯サルベキモノデアアル、サ
レバ歐羅巴ニ譯セラレテ、是ガ即チ復興法ノ先ヅ
開祖デアルト致シテ、之ヲ見マス時ニ、何等只今ノ
事ガ無イト云フコトハ、恰モ日本ニハサウ云フ考
ヲ有ツタ人間ハ無カタラウト云フ如キ疑念ガ起
ルカモ知レマセヌ、ソコデ挿入シテ何ガ惡イカ、惡
クナケレバ挿入シテハ如何デアリマスカ、其挿入

スルノ可否ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイ

○池田政府委員 大分ムツカシイ御話デアリマス
ガ、今回ノ復興計畫法案ハ、御案内ノ如クニ都市計
畫法ヲ適用スルト云フコトガ本旨デアリマス、又
都市計畫法ト致シマシテハ、昨日モ内務大臣ヨリ
御話ヲ申上デマシタ如クニ、交通、衛生、保安、經濟
等公共ノ安寧ヲ維持シ、福利ヲ増進スルノ重要施
設、之ニ關スル計畫ヲ以テ、我國ノ都市計畫ノ實質
的ノ事項ト致シテアリマス、此言葉ハ頗ル廣汎ナ
ル意味ヲ有ツタ事デアリマシテ、其中ニ更ニ何等附
加ヘラレル事ハナイカト心得テ居リマス、或ハ國
防ト云フ言葉ヲ眞先ニ出スコトモ、是モ一ツノ有
力ナル御意見ト考ヘマス、サリナガラ只今モ陸軍
大臣ヨリ御話ニナリマシタ如ク、大體ニ於テ都市
計畫デアアル、其都市ノ計畫ノ中ニ、特ニ國防ト云
フ事ヲ最モ強ク現スダケノコトモナイデハナイ、
只今ノ都市計畫法ノ實質的ノ要件ヲ能ク演繹シ、能
ク解釋シテ往ケバ、左様ナ事ニ對スル注意モ添ヘ
ルコトガ出來ル、ソレガ又公共ノ安寧ヲ維持シ福
利ヲ増進スル所以デアアル、斯様ニ考ヘマス、苟モ公
共ノ安寧ヲ維持シ福利ヲ増進スル施設デアリマシ
タナラバ、其中ニハ何ニ限ラズ、交通、衛生、保安、
經濟等ト云フ所ニ這入ッテ來ベキモノハ悉ク之ヲ
入レ得ル、後トハ唯々計畫ノ實際問題デアアル、計畫
ノ實際問題ト致シマシテハ、都市計畫委員會ニ於
キマシテ衆智ヲ集メ、又陸軍ナリ海軍ナリ其他各
省ノ關係者モ集リマシテ、而シテ其各々ノ行政ノ
見地ニ於テ最モ必要ナリトスル所ヲ盡シテ、而シ
テソコニ始テ實質的ノ都市計畫ト云フモノガ出來

ルノデアリマスカラ、其計畫ニ付キマシテハ、只今

陸軍大臣ガ御話ニナリマシタ如ク、又形式ニ於キ

マシテ後藤内務大臣カラ御話ノヤウナ事ガ違入ッテ

何レモ只今津野田君ノ御話ノヤウナ事ガ違入ッテ

來ル譯デアリマスカラ、私ハ差支ナイト考ヘテ居

リマス、只今外國ニ之ヲ出シタ時分ニドウデア

カト云フ御話デアリマシタガ、是等ノ事ハ能ク其

法制ノ内容、其制度ノ實質ト云フコトヲ考ヘテ戴

キマシタラ、大變ナ誤リハ無イダラウト考ヘマス

○高橋委員長 議論ハ後廻シトシマシテ、質問ノ

要點ヲ以テ進ンデ往キタイト思ヒマスガ、マダ貴

方アリマスカ

○津野田委員 アリマス、更ニ池田政府委員ニ伺

ヒマスガ、此都市計畫法ナルモノハ、是ハ無論歐羅

巴ニ譯セラレマセウ、先刻申シマシタ通り、昨日後

藤總裁ハ頻リト此場所ニ於テカラ歐羅巴ノ言葉ヲ

御使ヒナリマシタガ、此法律案ト云フモノヲ何ト

譯シマスカ、ソレヲ伺ヒタイ、此中ニ國防ト云フコ

トガ含ムト云フコトハ、私ハ主客顛倒シテ居ラン

カト思フ

○池田政府委員 保安ト謂フ都市計畫法上ノ用語

ハ何ト譯スルカ、私ハ外國語ニ不馴デアリマスカ

ラ存ジマセヌガ、併シ只今申シマシタ如ク、唯々私

ハ保安ダケヲ捉ヘテ申上ゲタノデアリマセヌ、公

共ノ安寧ヲ維持シ、福利ヲ増進スルト云フコトガ

アリマスカラ、其解釋問題カラ往キマシタラ、ソレ

デ宜カラウト思ヒマス、私ハ保安ノ言葉ノ意味ニ

付テ申スノデアリマセヌカラ、左様御承知ヲ願ヒ

マス

○作間委員 委員長

○高橋委員長 作間君ハ之ニ關聯シテデスカ、サ

ウデナケレバ次ノ順番ニ移ラナケレバナラヌ

○作間委員 私ハ未ダ質問ヲ終ラナイ、モウ少シ

許シテ頂キタイ

○高橋委員長 ソレデハ作間君

○作間委員 法案ノ内容ニハ現ハレテ居リマセヌ

ケレドモ、矢張帝都復興ノ主ナル事業ノ一ツ、殊ニ

之ハ各省ノ復興事業ノ一ツトシテ、丁度逓信大臣

ガ御出席ニナッテ居リマスカラ、今一度此機會ニ於

テ逓信大臣ニ御尋シテ置キマス、是ハ逓信事業ノ

復興中、市民ガ最モ期待シテ居リマス所ノ電話ノ

方ニ關シテデアリマス、逓信事業復舊或ハ復興ガ、

他ノ事業ニ較ベマシテ遅クナッテ居ルト云フコト

ハ、吾々ノ認メナケレバナラヌ所デアリマスガ、就

中電話デアリマス、電話ニ付キマシテハ逓信省ニ

於テモ特設電話規則ヲ定メテ、市民二十名以上二

百名以下ノ結束ヲ以テ、一ノ電話交換設備ヲ敷設

スルコトガ出來ルト云フコトニナッテ居リマス

ガ、此施設スラモ、聞ク所ニ依レバ來年ノ二月カラ

四月頃ニ亘ルデアラウト云フコトデアリマス、一

般ノ普通ノ電話ノ復舊ハ果シテ何時頃ニナルカ、

今日ニ於テ私等ノ豫期致スコトガ出來ナイ期間ニ

ナッテ居リマスガ、ソコデ特設電話ヲ全部豫定ノ

如ク設備セラレルノハ、凡ソ何時頃ニナリマス御

見込デアリマスカ、尙ホ從來ノ普通ノ電話ノ復興

デナクテモ、復舊シマス期間ト云フモノハ、凡ソド

レ程ヲ費シマスカ、即チ何時ニナリマスレバ從來

ノ電話ガ復舊致スコトガ出來マスカ、尙ホ聞ク所

ニ依レバ、此際ニ於テ急設電話ノ値上、或ハ一般

電話使用料ノ値上ガ政府ノ一部ニ於テ起ッテ居ル

ト云フコトガ傳ヘラレテ居ルノデアリマス、逓信

大臣ハ果シテ現在ニ於テ電話使用料ヲ現在ヨリモ

増額ヲシテ、政府ノ收入ヲ求メルト云フ御意見ヲ

持ッテ居ラレルノデアリマセウカ、或ハソレ等ノ説

ハ未ダ單ニ風説ニ止ッテ、逓信省ニ於テハ具體的ノ

計畫ハナイト云フコトニ承ッテ置イテ宜シイノデ

アリマセウカ、此機會ニ於テ序デニ伺ヒタイノデ

アリマス

○犬養國務大臣 電話ノ事ヲ御尋ネデアリマス

ガ、成程大變電話ハ後レテ居ル、併ナガラ經費ト人

ト機械ノ恢復ト云フモノ、上カラ云ヘバ、決シテ

後レテ居ナイト私ハ考ヘル、茲ニ日本ニ製造原料

ハ非常ニ潤澤デアッテ、直グ間ニ合フト云フ所ノ

熟練ナ技師ガ到ル所ニ澤山アリ、材料ガ豊富デア

リ、豫算ニハ金ガ無限ニ與レル、斯ウ云フ所ガアレ

バ宜イ、所ガサウイカヌ、電話ハ如何ナル有様ニナ

ッテ居ルカト云ヘバ、二十箇所ノ交換局ガ壞レテ、

サウシテ僅ニ存在シテ居ルモノガ四箇所、機械ハ

無論燒カレテシマツタ、ソレカラ従業員ハ中ニハ

死傷モ隨分アリマス、邁ゲタ者モアリマス、約半バ

ニ減ジテシマツタ、斯ウ云フ間デ復舊シタ 兎ニ角

不完全ナガラ復舊シタト云フコトハ、實際ニ眠不

休デヤツタノデ、サウ云フ有様デアリマスカラ、無

論遲タトシテ居ルガ、遅タトシテ居ルノハ、逓信省

ガ遲タトシテ居ルノデナイ、日本ノ一切總テガ遲

タトシテ居ル、買フト云フ材料ハナイ、斯ウ云フコ

トデ、ソコデ復舊ハ何時出來ルカ、無論ケタモノ

ハ外國ニ誂ヘル、燒ケタ家屋ハ是カラ建築ナスル
ノデ、建築ヲ待ツテ機械ヲ据付ケテ、ソレカラヤル
ノデアリマスカラ、ドンナニ急速力デヤツテモ、今
日ノ日本ノ財政ノ力カラ約二箇年ト見テ居ル、二
箇年シナケレバ復興シナイ、ソレカラ先ハ擴張、復
舊ダケガ先ヅニ二箇年、是ハ急速力、普通急速力ト云
ヘヌガ、日本ノ財政ノ力、工業能力ノ力、一切ノモ
ノヲ盡シテ、是ガ一番最善ヲ盡シテ居リマス、實ニ
哀レナ有様ナンデ、二箇年スレバ出來ル、ソレカラ
ニ更ニ架設料ヲ増スカ、其計畫ハ持ツテ居リマス、
是ハ更ニ擴張ナスル時ハニハルト云フ考ヲ持ツテ
居リマス、持ツテ居ルモノハ現在ノ有様デハドウ
ナツテ居ルカト云フト、擴張ヲ要求シテ來タ電話
ダケデモ、全國ヲ通ジテ約三十萬ニ近イ、之ヲ拵ヘ
テヤルコトガ出來ナイ、ダカラ地方ノ小都會ニ至
ル迄、電話ハ二千圓、千五百圓ニ賣買サレテ居ル、
東京ハ火災後殆ト五千圓迄モ騰貴シタ、斯ウ云フ
有様デ捨置ケルカ、其所ヘ架設料ヲ取ルト云フコ
トハ隨分考物デアルガ、併ナガラ何時迄モ電話ガ
何千圓デ賣買サレテモ、ソレデモ抛ツテ置ケカ、財
政ハ許サヌ、財政ノ許サヌ範圍デ満足スルダケノ
機械ヲ備ヘテヤルトスレバ、却テ少々位取ラレル
苦痛ノ方ガ輕イダラウ、ダカラソレヲヤツテ見ヤウ
ト云フ意圖ハ持ツテ居ル、併ナガラソレヲ今度ノ
復舊ニ直グヤラウト云フノデハナイ、ソレダカラ
幸ニ政府ガ潤澤ニ豫算ヲ供給シテ呉レルナラバ兎
ニ角、ドウシテモ財政ガ困難デアル、ソレハ出來ヌ
トナレバ捨置ケカト云ヘバ、捨置ケヨリカ、取ツテ
架設ヲシテヤッタ方が苦痛ガ少イト考ヘルノデア

リマス、終局ノ目的ハ電話ナルモノハ、賣買ガナイ
ト云フ所迄ヤリタイ、全部ヲ架ケテヤツテ、何時デ
モ願ツテ出レバ架ケテヤルト云フコトニナレバ問
題ハナイ、ソレヲ終局ノ目的トシテ、ソレダケノ早
イ速度ヲ以テ之ヲ架ケテ行カウト云フ考デアリマ
ス、併ナガラソレダケノ速度ト云フモノハ、遅々タ
ル復舊ダケデモ二箇年掛ル、斯ウ云ウモノト御承
知ヲ願ヒマス

○作問委員 特設電話ノ完成ハ、凡ソノ見込ハ幾
年デアリマスカ、ソレハ他ノ政府委員ノデモ宜シ
ウゴザイマス

○米田政府委員 電話ノ復舊ニ付キマシテノ御尋
ニ對シマシテ、大體逕信大臣カラ御答辯ガアリマ
シタガ、尙ホ今少シク詳シク御聴キヲ願フコトガ
宜シイカト考ヘマスノデ、自分ヨリ申上ゲマス、現
在東京市内ニ在リマス加入者ノ總數ハ、約八萬四
千バカリアルノデアリマス、其中普通加入者トシ
テ計算スベキモノガ六萬四千以上ニナツテ居ルノ
デアリマシテ、此間ニ於キマシテ、加入者モ宅内ニ
於テ電話機ガ残りマシタノガ僅ニ三四千ヲ數ヘル
ノデアリマス、他ノモノハ全部燒失シタノデアリ
マス、尙電話交換局ノ中デ、市内ニ於キマシテ僅ニ
局舎及ビ機械ヲ使用シ得ルモノハ四局デアリマ
ス、ソレハ現在開通シテ居リマス四局デアリマシ
テ、其外四谷ハ局舎ノ修繕ガ出來上リマスレバ、機
械ハ使用シ得ベキ狀態ニアルノデアリマス、尙ホ
今一局、九段ノ局ガ機械ガ完全ニ残りマシテ、局舎
ハ使用ニ堪ヘナイ狀態ニナツタノデアリマシテ、
其他ノ各局ハ全部燒失シタノデアリマス、ソレデ

地上及ビ地トノ工作物ノ修築ニ異常ナル力ヲ盡シ
マシテ、一時モ早ク之ヲ回復スルコトヲ努メテ、先
ヅ差當リ局舎及ビ機械ノ殘ツテ居ル四局ヲ開通致
シマシテ、之ニ尙ホ各地方ニ於ケル四大都市ニ用
フベキ増設用ノ交換機ヲコナラヘ引戻シマシテ、
之ヲ殘存局ニ据附ケル、又一面ニ四谷ノ局ノ修理
ヲ急ギマシテ、尙ホ燒ケタ局ノ中デ、局舎ヲ使ヒ得
ベキモノノ中、最も重要關係ヲ持ツテ居ル丸ノ内ノ
局舎ヲ先ヘ直シマシテ、之ニ九段ノ局ノ機械ヲ持
ツテ來テ据附ケルト云フ處置ヲ執ツテ來タノデアリ
マス、是等ノ方法カラ致シマシテ、先ヅ殘存四局ノ
中ニ無理ヲシテ收容シ得ベキモノ、又地方ヨリ呼
戻シマシタ交換機ニ收容シ得ベキモノヲ合シマシ
テ、來年五月頃迄ニハ總數ニ於テ約八萬三萬
六千許リハ收容シ得ル見込ニナツテ居リマス、現在
ハ二萬四千許リハ復舊シテ居ルノデアリマス、ソ
レカラ其他ノモノニナリマシテハ、局舎ノ再建築、
交換臺ハ外國ニ註文シテ、ソレノ來ルヲ待ツヨ
リ致方ハナイノデアリマシテ、是等ニ要スル豫算
ハ目下要求中ニナツテ居リマシテ、未ダ大藏當局ト
ノ間ニ意見ノ合致ヲ見ナイノデアリマス、併ナガ
ラ何レ來ルベキ通常議會ニハ、復舊豫算モ要求サ
レルコトニナルノデアリマスカラ、是等ノ成立ヲ
見マシテ、各分局ノ復舊スルノハ約二年、此二年ノ
間ニ之ヲ復舊スルト云フコトハ、餘程ノ勉強ヲセ
ナケレバ出來ナイ仕事デアリマス、ソレナレバ加
入者ヲ通話シ得ベキ狀態ニ置クノガ二年間ヲ要ス
ルカト云フコトガ、又其所ニ疑問ニナルダラウト
思ヒマスガ、加入者ノ通話シ得ベキ狀態ニナルコ

トハ、モウ少シ早クナルノデアリマス、ソレハ只今四ツノ分局ニ收容シテ居リマス如ク、假工事ヲ致シマシテ、出來得ル限リ機械ニ無理ヲサシテ、多クノ加入者ノ線ヲ收容スルノデアリマスカラ、加入者ガ通話シ得ベキ狀態ニ置カレハコトハ一年半位ニナリマスレバ、大體其結果ヲ見ルコトガ出來ヤウト思ウテ居リマス、今一ツノ御問ヒデアリマス、

現在市内ニ於テ臨機ノ處置トシテヤツタ機械特設交換ハ、何時出來上ルカト云フコトデアリマスガ、此點ニ付キマシテハ、ソレハ出願者ニ向ッテ既ニ許可シ得ベキ狀態ニナッテ居ルノデアリマス、併ナガラ此施設ハ其出願ヲシタ者ノ費用ニ依ッテ、出願者ガ施設スルト云フコトニナッテ居リマスカラ、其人ノ手廻シノ如何ニ依リマシテハ、早ク出來上ルコトモアラウト思ヒマス、又遅レルコトモアラウト思ヒマスガ、要スルニ是等ハ之ニ應ズル機械ヲ供給スベキ會社ノ實力、又ソレ等ノ申合ヲセラレマシタ人ノ取運ビ如何ニ依ルコトデアリマス、之ニ應ズル通信省ノ處置トシテハ、市内加入者線ヲ之ニ向ケテ、多數ノ中繼代用デアリ、同時ニ市内加入者線デアアルベキ效用ヲ爲スベキ線路ノ施設ニ付キマシテハ、只今ト雖モ之ニ應ズルダケノ準備ハ付テ居リマス、以上御答ヲ致シマス

○關委員 マダ確タル計數ハ分リマスマイケレドモ、十六ノ燒ケタ電話局ヲ復舊スルニ、大凡ドレ程ノ豫算ガ掛リマスカ、ソレカラ私ハ素人デ知リマセヌケレドモ、亞米利加ハ交換局ナドハ總テガ自動式デ行ク線ガアルサウデアリマスガ、ソレガ行ハレ、バ便利デ、又經濟デアルト思ヒマス、現在ノ

局ヲ復舊シテ、將來ニ於テ自動電話ヲ用ヒルト云フ場合ニ、復舊シタ工事が無駄ニナリマセヌカ、サウ云フ便利ノモノヲ將來用ヒル御考ハアリマセヌカ

○米田政府委員 交換方式ニ付キマシテハ、此機會ニ於テ東京橫濱トモ自動交換式ニ據ルベキ計畫ヲ致シテ居ルノデアリマス、之ニ要シマスル復舊豫算トシマシテハ、只今間違ナキ數字ヲ一寸申上ゲルコトヲ保證スルコトハ困難デアリマスガ、大體ノ復舊費トシテ要求シテ居リマスル豫算ハ、約一億二千八百萬圓ニナツテ居リマス

○關委員 自動式ヲ用ヒルニシテモ無駄ニナリマセヌカ

○米田政府委員 只今燒ケマシタル大部分ノ局ハ、自動式ニ變更致シマス、現在殘ツテ居ル手動式ノ分ハ、當分ノヲ存續シテ、他ニ用ユル時期ニ於テ之ヲ轉用シテ、今後漸次自動式ニ換ヘテ行ク計畫ニナツテ居リマス

○高山委員 議事ノ進行ニ付テ申シマス、先程航空機ノ計畫ニ付テ御話ガアリマシタガ、私モ一言御尋シタイト思ツテ居ル中ニ、今度ノ通信大臣ノ方ニ移ツタノデアリマス、國務大臣ハ總テ非常ニ御多忙ドラウト思ヒマス、ソレデ陸軍大臣ナラ陸軍大臣ダケノ質問ヲ終ツテカラ、他ノ大臣ト云フヤウニシマセヌト、アチラヘ行キ、コチラヘ行キシテ、政府委員ノ御説明ヲ聽ク上ニ於テモ、御多忙ナル國務大臣ガ其間空シクシテ居ルノデアリマスガ、通信大臣ノヤウニ御閑ナラバ宜ウゴザイマスカレドモ、隨分御多忙ノ方ガ多カラウト思ヒマス

カラ、是カラハ、陸軍大臣ナラ陸軍大臣ノ質問ヲ終ツテカラ、御退席ヲ願フコトニシタイト思ヒマス、(贊成ト呼ブ者アリ)ソコデ私ノ陸軍大臣ニ御尋シタイト思ヒマスルノハ、先程モ他カラ御質問ガアリマシタヤウニ、航空隊ノ襲撃ニ對シテ、地上ノ防禦設備ガ不完全デアアル爲ニ、長多イ事ナガラ、上皇室ノ在ラセラル、帝都、又吾々二百萬ノ住民ハ、此點ニ付テ非常ニ心配シテ居リマス、先程陸軍大臣ノ御辯明ノ如ク、此地ノ設備ヲ完全ニスルト云フコトハ、財源ノ上ニ於テ不可能デアルト云フコトハ、致方ナイ事デアリマスガ、吾々ト雖モ、出來ルナラバ設備ヲ十分ニシテ、空中カラ襲撃ヲ受ケ、爆彈ヲ投下サレテモ、其禍ノ多クナラヌヤウニ、豫メ設備ヲスルコトヲ望ムノデアリマス、若シ其設備ナリシテ、再ビ過日ノ火災ノヤウナ事が起ルヤウデアレバ、吾々ハ非常ニ不安デアリマス、併ナガラ今日ハ地上ノ設備ヲ完全ニスルコトガ出來ナイ、然ラバ空中ニ對スル防備ハドウデアアルカト云フコトヲ吾々ハ想ヒ起サザルヲ得ナイノデアリマス、歐米各國ニ於ケル航空ノ進歩發達ニ比シテ、我國ノ航空術ハ非常ニ遅レテ居ルト云フコトヲ、吾々ハ始終感ズル者デアリマス、今回田中男爵ガ新タニ陸軍大臣トシテ御就任ニナリマシテ、何レ來年度以降ノ豫算ニ於テ——航空ノ事ニ付テハ大ナル抱負アリ、色々ナ御考ガアルコト、思ヒマサガ、如何ニ地上ノ設備ガ出來テ居、テモ、空中防禦、即チ航空機ノ發達ガ之ニ伴ツテ居ナケレバ、地上ノ設備バカリニ依ルコトガ出來ヌヤウニ思ヒマス、此點ニ付テ何カ將來ニ於テ、即チ帝都ヲ衛ルベ

キ地上ノ設備以外ニ、空中ニ於ケル防禦ニ付テ、斯
ウ云フ考ヲ持ツテ居ルト云フヤウナ御考デモ伺ッ
テ置クコトガ出来マスレバ、吾々安心ガ出来マス
カラ、此場合吾々國民トシテ御意見ヲ伺ッテ置キタ
イノデアリマス

○田中國務大臣 只今ノ御質問ハ至極御尤デアル
ト思ヒマス、要スルニ我國ノ國防力ハ如何ニモ微
弱デアリコトハ、甚ダ迷惑ニ思ウテ居リマス、此都
市ノ如キモ、一面ニハ地上ノ物件ヲ其目的ニ合ス
ルヤウニ施設スルコトモ、消極ノ防備デアリマス
ケレドモ、今度ハ積極的防備モ考ヘナケレバナリ
マセヌ、而シテ此積極的防備ニ付テハ、如何ニモ私
共同様遺憾ヲ感ジテ居ルノデアリマス、併シ此缺
陥ノ多イ航空勢力ヲ一時中止スルコトガ出来ルカ
出来ヌカト云フコトハ、是ハ國ノ財政ヤ何カノ關
係ガアリマシ、此航空勢力ノ増加ト云フコトニ就
テハ、比較的金ガ非常ニ要スルコトデ、航空機一機
ノ製造ニ要スル費用ガ、非常ニ高イノデアリマス、
サウカト云ッテ、之ヲ等閑ニシテ置クコトハ相濟マ
ンコト、思フ、デアリマスルカラ私モ考テ持ッテ居
リマス、併シ此處デ之ヲドウ云フ風ニスルト云フ
コトヲ御話スルコトハ、早計ダト思ヒマス、大體私
モ至極御同感デ、且ツ何等カ積極的防禦ノ上ニ考
テ運ラサナケレバナラヌト思ウテ居リマス、是ダ
ケ御答シテ置キマス

ラ何レノ御質問モ緊要ナ事デアリマスケレドモ、
多ク本法案ノ本筋ニ觸レテ居ラヌト思ヒマスカ
ラ……
○高橋委員長 鐵道大臣ニ御質問ノアル方ハ、成
ベク簡單ニ願ヒマス
○作問委員 私ノ質問ハ簡單デアリマス、鐵道大
臣ニ質問致シタイ事ガ二ツアリマス、其一ツハ、從
來市内ノ土地建物ニ對シ、移轉又ハ收用ヲ爲スニ
當ツテ、豫算ノ關係ハ一々調査シテ居リマセヌカ
ラ知リマセヌガ、少クモ實際ニ於テハ、其補償ノ
價格ガ、鐵道省ノ事業ト他ノ市役所其他ノ官廳ノ
事業トニ非常ナ高低ノ差ガアルノデアリマス、而
シテ概シテ申セバ鐵道省ノ方ガ補償ノ價格ガ多イ
ノデアリマス、今回ノ復興計畫ニ依リマシテモ、定
メシ鐵道省ノ方デハ、矢張り市内ニ於テ高架線、或
ハ地下鐵道トナル所モアリマセウ、兎ニ角色々市
民トノ移轉若クハ收用ノ關係ヲ生ジ來ルモノト思
ヒマスガ、其場合ニ於テ、同ジ政府内若シハ東京
市トノ間ニ、市民ニ對スル補償ノ價格ガ區々ニ相
成ツテ居ルト云フコトデハ、甚ダ遺憾ニ思ハレル
ノデアリマス、而シテ私ガ大臣ニ御尋致シタイ所
ハ、此復興計畫ニ於テ收用若シハ移轉ノ補償豫
算ガ定マリマシタ以上ハ、鐵道省ハ市内ニ同ジヤ
ウナ計畫施設ヲセラル、場合ニ當リマシテハ、凡
ソ同額ノ豫算ヲ以テヤツテ戴キタイノデアリマス、
願クハ府官憲若シハ市市鐵道省ト協定シテ、其
補償ヲ鐵道省並ニ一致セシメタイ希望ヲ有ツテ居
リマス、即チ鐵道大臣ハ是等ノ收用若クハ移轉ノ
問題ノ起リマシタ場合、其補償金額ヲ他ノ官憲、或

ハ市ト協定ヲ遂ゲテ、同一ノ補償ヲナサルト云フ
御考ヲ有ツテ御出デニナルカ、ドウカソレヲ御伺
ヒ致シマス

○山之内國務大臣 只今ノ御尋ニ御答致シマス、
御質問ノ趣旨ハ、從來鐵道省デ移轉若クハ收用ス
ル所ノ價格ガ、他ノ所ノ買收價格ト高低ノ差アル、
寧ろ鐵道省ノ方ガ高イ、ソレデ此度ノ復興ノ事業
ヲ將來實行スルニ就テ、之ヲ一定スル考ハナイカ
ト云フヤウニ伺ヒマシタ、鐵道省ニ於テハ、特ニ高
ク買フト云フ意味ノ全ク有ツテ居リマセヌ、凡ソ其
土地ニ相應シタ又家屋ニ相應シタ移轉料若クハ收
用ノ價ヲ拂フト云フ積リデアリマシテ、ソレニ就
キマシテハ常ニ市ヲ煩ハマシテ、市ノ方ト相談ノ
上デ何時モヤルノデアリマシテ、今御話ノヤウニ
殊更ラ甚シイ差別ガアルト云フコトハ、私ニ於テ
ハ存ジテ居リマセヌ、將來ト雖モ今御希望ノ通り
ニ十分打合セテ致シマシテ、成ベク差異ノナイ相
當ノ値段デ買收若クハ移轉スルト云フコトニシタ
イト考ヘマス

○作問委員 同ジヤウナ質問ヲ復興院當局ニモ致
シテ置キマス

○池田政府委員 只今鐵道大臣カラ御答辯ガアリ
マシタガ、復興院ノ當局ト致シマシテモ同様デア
リマシテ、常ニ同ジヤウナ仕事ニ就キマシテ、同ジ
ヤウナ牧用補償並ニ以テ其間ニ彼我間隔ナキナ期
スルガ爲ニ、色々調査ラ致シテ居リマス、便宜或
ハ鐵道省ノ當局ト相談モシ、又市ノ當事者トモ相
談ヲ致シ、又東京市ナラバ東京市ニ於テ電氣局ト
道路局ト云フヤウナ所、或ハ地理課ト云フヤウナ

所トノ間ニ相當ノ相談ヲ遂ゲテ居リマス、是ハ一昨年以來左様ニ致シテ居リマス、以前ハ御話ノ如クニ或官廳、或ハ市役所、或ハ内務省ト云フヤウナ所デ、色々御指摘ニナリマシヤウナ遺憾ノ點ガナキニシモアラズデアリマシタガ、一昨年以來左様致シテ居リマス、東京市等ニ於キマシテモ同様デアリト私ハ存ジテ居リマス、尙ホ復興院ハ此際ニ此仕事ガ實行スルニ方リマシテ、サウ云フ風ナ關係デアリマスカラ、市ノ者二十分ノ調ベヲシテ賞ツテ居ル事實モアリマス

○作問委員 今一點承リタイノデスガ……

○高橋委員長 成べく本問題ニ觸レタ質問ヲ願ヒ、枝葉ナ事ハ避ケテ戴キタイ

○作問委員 矢張收用ノ補償ニ關スル質問デアリマス、本問題ニ重大ナ關係ガアリマス

○高橋委員長 ソレデハ簡單ニ願ヒマス

○作問委員 併シ他ニ發言者ガナケレバ――

○高橋委員長 アリマス

○作問委員 此復興計畫ノ中デ、肝腎ノ中央市場ノ問題ガ除却サレテ居ルノデアリマス、殊ニ中央市場ノ中、其主ナル魚市場ニ就キマシテハ、既ニ大體ニ於テ計畫ハ定マリマシタカラ、此復興計畫トシテハ、具體的ニ表ハサレテナイカモ知レマセヌケレドモ、今一ツノ方ノ青物市場、之ニ就キマシテハ矢張土地ノ區劃整理ニ從ツテ相當ニ此ニ爲スベキモノト思料致シマス、所ガ此青物市場ニ就キマシテハ鐵道省ノ方デハ一旦現在ノ秋葉原驛ヲ青物市場ニ使用セシムルコトヲ御承諾サレテ居、タト思ヒマスガ、矢張土地區劃整理ノ上カラ、後ニ拒絕

セラレタト云フコトデアリマス、ソレガ爲ニ目下青物中央市場ハ、殆ド其方針ニ迷ッテ居ル、何所ヘ開設スベキモノカ、見當ガ着カナイト云フコトハ、實ハ矢張政府ノシタ事トハ申シナガラ、不統一ノ影響ノ其一ツデハアルマイカト思ヒマス、鐵道省ハ中央市場ノ中、青物市場ニ付テ秋葉原驛ヲ提供セラレタノデアルカ、セラレナイデアアルカ、若シセラレナイトスレバ、提供スル恩召ガアルノデアリマスカ、無イノデアリマスカ、此場合御確メヲシテ戴キタイ

○山之内國務大臣 只今ノ御尋ニ御答致シマス、

秋葉原ニ青物市場ニ供用スル爲ニ建物ガ出來テ、私ハ自分デハ見マセヌノデゴザイマスガ、此事ニ付キマシテハ、入込シテ居リマスカレドモ、大體初メ秋葉原ノ空地ヲ借りタイト市ノ方カラ相談ガアリマシテ、彼所ヲ一時貸シテ呉レト云フコトデ、ソレヲ承諾ヲ致シマシタ、其後又一時假ニ青物市場ノ分場ヲミタヤウナモノヲ拵ヘタイカラ、貸シテ貰ヒタイト云フコトデアリマシタガ、是ハ長イ間デアルト云フト無論出來ヌガ、一時ノ事デアレバ差支ナイト云フ意味ハ現シマシタ、明ニソレニハ三箇月以上ハドウシテモ出來ヌカラト云フコトデ、初カラ條件ガ附イテ居ルノデアリマス、其後六箇月位ニシテ貰ヒタイト云フコトデアリマス、ケレドモ鐵道ノ方デハ、モウ少シ輸送力ヲ恢復スルト同時ニ、御承知ノ通り鐵道ノ貨物ヲ收容スルニハ最も必要ノ場所デアリマスノデ、ドウシテモ三箇月以上ハ延期スルコトハ出來ヌカラ、其積リデ居ツテ貰ヒタイト云フコトガ答ヘデアリマス、ソ

レカラ又當業者モ實ハ私ノ所ニ來テ尙ホ彼處ヲ擴張シテアレダケデハ狭イカラ、モウ少シ廣クシテ貰ヒタイト云フコトデアリマシタガ、其當時モ同様ノ答ヲ致シマシテ、擴張ハセヌノミナラズ、三箇月後ニハ是非引拂ッテ貰ヒタイト云フ約束デアアルカラ、擴張ト云フコトハ到底出來ナイト云フコトヲバ能ク論シタノデアリマス、ソレデ詰リ三箇月ノ期限ガ來タナラバ引渡シテ貰フト云フコトニ今ナッテ居リマス、是ハ御承知ノ通り滞貨ガ隨分アリマスノデ、一掃致シマスルニハ、アウ云フヤウナ重要ナ場所ハ少シデモ必要デアリマス、殊ニ彼所ハ貨物ノ引取ニ極ク宜イノデ、サウ長ク貸スコトハ出來ヌノデアリマスカラ、其事ハ明カニ度度話ヲシデアリマス、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス

○小田切委員 復興院總裁ニ簡單ニ質問致シマス、私ハ復興計畫法案ヲ審議スル必要上、復興院官制ノ事ニ付テ一寸御尋シタイト思ヒマス、過日ノ本會ニ於テ、秦豐助君ガ質問ヲ致シマシテ、詔書ニ「特殊機關」ト云フコトガアルガ、是ハ復興院審議會ノ如キ、復興院官制ノ如キモノモ這入ツテ居ルノデアリマスカト云フ質問ニ對シテ、山本總理大臣ハ斯ク御返答ニナッテ居ル、總テ含蓄シテ居ルモノト政府ハ信ジテ居リマス、御答ニナッテ居ルノデアリマスカレドモ、ソレデ謹デ五月十二日ノ詔書ヲ拜讀致シマスルト、朕ハ宰臣ニ命シ速ニ特殊ノ機關ヲ設定シテ帝都復興ノ事ヲ審議調査セシメ「調査審議」ト斯ウナッテ「其ノ成案」ハ或ハ之ヲ至高顧問ノ府ニ諮ヒ或ハ之ヲ立法ノ府ニ謀リ籌

畫經營萬遺算ナキヲ期セムトス」ト宣ハセラレテ居リマスル、ソレデ復興院官制ヲ讀ンデ見マスル

ト、第一條ニ「帝都復興院ハ内閣總理大臣ノ管理ニ屬シ東京及横濱ニ於ケル都市計畫、都市計畫事業ノ執行」ト此所ニハ「執行」ト云フ文字ガアツテ、及市街地建築物法ノ施行其ノ他復興ニ關スル事務ヲ掌ルト」斯ウアルノデアリマシテ、御詔書ニハ「審議調査」ト斯ウアルノデアリマシテ、成程審議會ノ如キハ御詔書ニ基イテ審議調査スル機關デアルト、斯ウ申サレルノデアリマスガ、今日ノ法制上デハ、明カニ此議決機關ト執行機關ヲ區別シテ居リマスル今日、復興院ノ如キ執行機關ガ、此御詔書ノ中ニアル「審議」ト云フ中ニ這入ッテ居ルト云フコトハ、ドウシテモ解スルコトガ出來ナイヤウニ本院ハ信ズルノデアリマスガ、本會ニ於テ只今申上ゲタ通り總理大臣ハ包含シテ居ルモノデアルト御答辯ニナッテ居リマスガ、何故ニ包含シテ居ルノデアルカ、理由ハ御述ベニナラナカッタノデアリマスカラ、了解スルコトガ出來ナイノデアリマスガ、今日此事ニ付テ御辯明ヲ願ッテオキタイノデアリマス

○後藤政府委員 是ハ「特殊機關」ト云フノハ、審議機關、調査機關ノ二ツヲ含ミマスノデアリマス、即チ調査ノ機關ハ復興院デアリマシテ、審議ノ機關ノ即チ審議會デアリマス、而シテ計畫執行ノ事項ニモ復興院ハソレニ任スルノデアリマス、決シテ此間總理大臣ノ申述ベマシタコトハ、何等抵觸スル所ハナイノデアリマスカラ、此特殊ノ審議機關ヲ設ケトハナイノデアリマス、此特殊機關ト云

フコトハ、或ル一ツノモノヲ指スノデハナクシテ、此審議ノ機關、調査機關ノ一ツニ中シテアルノデアリマス、斯様ニ御承知ヲ願ヒマス

○小田切委員 尙ホ一寸御問ヒ致シマス、御詔書ノ中ニハ明カニ「審議調査」ト云フ事ニナッテ居リマス、只今御話ノアリマシタ審議會官制ハ、審議スルコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、ソレハ了解致スノデアリマス、然ルニ此復興院ノ官制ノ方ハ、第一條ノ法文ハ、明カニ私ハ執行機關ニナッテ居ルト思ヒマス、此執行機關ノ調査審議ト云フ中ニ入レルト云フノハ、餘リ廣ク御解釋ニナッテ居ルノデハナカラウカト、斯ウ云フ事ヲ御尋シテ置キマス

○後藤政府委員 強イテ之ヲ廣ク深ク解釋スルノデハアリマセヌノデ、詰リ「或ハ之ヲ至高顧問ノ府ニ諮ヒ或ハ之ヲ立法ノ府ニ謀リ經營萬遺算ナキヲ期セムトス」ト仰出サレテ居ルノデアリマシテ、經營萬遺算ト云フコトハ、審議會バカリデアッタナラバ、到底之ヲ完ウスルコトノ出來ヌモノデアリマスカラ、此全文カラ見マシテモ明ナコトデアリマスシ、特殊ノ機關ト云フコトハ、審議會一ツヲ指シタモノデハナイト云フコトハ、全體ノ此復興ト云フコトカラ考ヘテ見テモ明ナ事デアラウト思フノデアリマス、是ハ最早疑ナキ事考ヘテ居リマスシ、總理大臣ガ御答シマシタ所デ、定ニ明白ニナッテ居ルト考ヘラレマス

○小田切委員 此上ハ議論ニナリマスカラ、是デ私ハ止メテ置キマス

○土屋委員 私ハ本法案ノ本質ニ入ッテ簡單ニ内

務大臣ニ伺ッテ見タイト思ツテ居リマスガ、此復興計畫ノ範圍ト區域ハドウ云フコトニ御解釋ニナッテ居リマセウカ、此點ガ甚ダ私共ニハ了解ニ苦シムノデアリマスケレドモ、ソレヲ明確ニ伺ヒタイノデアリマス

○後藤國務大臣 是ハ都市計畫ノ範圍ニ互ッテ居ルノデアリマス、都市計畫ノ範圍ト云フモノハ既ニ決ッテ居リマス、ソレデ都市計畫ノ範圍ノ決ッテ居ルモノハ、東京ニ於テハ大都市計畫、横濱ニ於テモ現在ノ國有ノ市街ト周圍ノ部分トヲ含ンデ居リマス、斯様ニナッテ居リマス

○土屋委員 今回ノ豫算ヤ何カニ依ッテ見マス、只今内務大臣ノ御説明ニナリマシタヤウニ、必シモ從來ノ都市計畫ノ範圍内ニナッテ居ラナイヤウナ點モアルヤウニ考ヘテ居リマスガ、從來ノ都市計畫ノ範圍内ノ事業デアリ、或ハ事柄デアツテモ、此中ニ包含セラレテ居ラナイト云フヤウナモノアリ、又從來範圍ニ這入ッテ居ラナイ事業デアツテ今回ノ事業中ニ包含サレテ居ルヤウナモノモ多クアルト認メテ居リマスガ、是ハドウ云フヤウナ御考デアリマセウカ

○後藤國務大臣 至極御尤ナ御問デアリマス、サウ云フ所ガ見エマセウ、ト云フノハ、現在東京ノ都市計畫ノ豫算ト比較シテ見ルト、東京ノ都市計畫ノ豫算ハ千百萬坪ノ事ヲ主眼トシテアルノデアリマシテ、是ハ矛盾ヂヤナイカト云ヘバ、其通りニ見エマス、併ナガラ是ハ毎度説明シマスガ、ドウモ是ガ徹底セヌノデ、説明ガ惡イノカ、前提ガアツテ先入主トナッテ居ルノカ分リマセヌガ、此場合一言申

上ゲタル、帝都ト云フ意味デ復興ヲ計畫シ、併ナガラ經費ノ爲ニ帝都ト云フ計畫ノ理想的ノ計畫ヲ妨グナイ限リニ之ヲ縮小シヤウト云フ所デ、千百萬坪ノ所ニ中體ヲ置クヤウニナツテ來タ、斯ウ云フ事ニナリマスカラ、一寸見ルト其處ニ矛盾ガアルヤウニ見エマス、併シ是ハ全般ノ横濱ハ横濱ノ都市計畫區域、東京ハ東京ノ都市計畫區域ニ互ツテ完全ナル帝都ヲ形成スルニ妨グナイ所ノ基礎トナルベキモノヲ、今日震災ノ爲ニ起ッタ千百萬坪ノ荒蕪シタ焼土ニ對シテ、先ヅ之ヲ早クヤラナケレバナラヌ、之ニハ即チ街路計畫ヤ何カ、基礎ニナルト云フ

居ルモノデ、採用シテ宜シイモノハ其儘用ヒマス、併ナガラ其儘ソレニ從ツテ行ケバ、將來ノ復興ニ不利ナルモノト認メレバ、ソレハ改正シテ行クト云フコトニナリマス

○土屋委員 御説明ニ依ッテ大體能ク了解サレタノデアリマスガ、今回ノ當局ノ御計畫ノ規模ガ、或ハ大デアリ、或ハ小デアルト云フヤウナ議論ハ別問題ト致シマシテ、私共ノ考ニ依リマス、只今ノヤウナ御説明デアリマス、從來都市計畫ニ依ッテ決定シテ居ルモノモ、或ハ爲シ或ハ爲サブルモノモ起ルト云フヤウナ御意見デアリマシタガ大體從來ノ都市計畫ノ計畫ト云フモノガ、地方ノ關係ヲ見、或ハ帝都ノ將來ノ發展ヲ見マシテ、何レモ慎重審議セラレテ決定セラレテ居ル、即チ郡部ト市部トノ關係等ニ付テモ、慎重考慮セラレテ、都市計畫ニ於テモ、環狀線ノ如キハ第三期ノ計畫モ立ッテ整然タル脈絡モアリ、統一ガアルト云フヤウナ、立派ナ計畫ガ行ハレテ居ッタモノヲ、突如トシテ中止スルト云フヤウナ方法ヲ今回御執リニナルト云フコトハ、今日東京市ガ未曾有ノ災厄ニ罹ッタノヲ復興セシメルト云フ意味カラ考ヘマス、ドウシテモ市部ト郡部ト外ト云フモノ、關係ヲ無視スルコトハ出來ナイト私ハ思ヒマスガ、今回ノ豫算ヤ何カニ就テ見マシテモ、從來ノ都市計畫事業デアアル環狀線ハ放射線ニ對スル補助モ極メテ少額デアリマシテ、ソレガ爲ニ實際上サウ云フヤウナ計畫ハ或處ハ遂行ガ出來ナイト云フヤウナ事實モ起ツテ居リマスケレドモ、是ハ帝都ノ復興ト云フ意味ト甚ダ矛盾シテ居ルト考ヘマスガ、御意見ハ如何デアリマスカ

○後藤國務大臣 ソレハ少シモ矛盾シテ居ラヌト考ヘマス、都市計畫ノ時ニ於テ最善ヲ盡シテ議決セラレタノニハ違ヒアリマセヌ、併ナガラ其當時ニアツテハ、地上ノ物件等種々ナル障碍ガアリマスガ、此障碍ヲ除クト云フコトヲ爲スニ苦ンデ居リマシテ、成ベクソレ等ノ事ニ付テハ縛ラレルコトヲ避ケタイト思ツテモ、避ケ得ラレナイデヤッタモノモアリマスカラ、ソレ等ニ付テハ取消シテ行カナケレバナラヌト云フコトハ勿論デアリマス、併シ只今御問ノ市部郡部ノ關係ナドハ、慎重審議シテヤッタモノダガ、ソレハドウスルカト云フコトデアリマスガ、サウ云フ點ハ變ラヌデアリマス、要スルニ從來ノ都市計畫ト云フモノハ、全部復興計畫ノ中ニ這入ッテシマフ、サウシテ從來ノ東京府ノ執行スルコト、ナツテ居ルモノハ、其儘東京府ガ執行スルモノモアリマスガ、物ニ依ッテ政府デ執行スルモノモ出テ來ル譯デアリマス、是ハ今度迅速ニ事ヲ處スルニ於テ、其邊ノ事ヲ計ツタノデアリマス、左様ニ御承知下サイマシタナラバ、市ノ負擔、國ノ負擔ト云フコトニ付テモ、ソレノ、攻究ヲ致シマシテ機宜ノ處置ヲ執ルコトニ致スノデアリマス、尙ホ此環狀線ノコトヤ放射線ノコトニ付テ御質問ガアリマシタガ、之ニ對シテモ此豫算ノ中ニハ七百五十萬圓入ッテ居リマス、是等ノモノハ東京府ヲシテ行ハシムルト云フト又遲滞スルカモ知レマセヌ、然ルニ今度ハ財力ヲ失ヒマシタカラ、總テ其資金ヲ政府カラ與ヘマシテ、サウシテ實行サセマスカラ、速カニ實行スルコトガ出來ルヤウニ

○後藤國務大臣 從來ノ都市計畫ニ於テ計畫シマシタモノハ、全部漸チ追ウテヤルノデアリマセヌ、其中ニハ全ク取消スモノモ生ジテ來マス、此復興ノ爲ニハ——併シ元ノ都市計畫ニ於テ決定シテ

ナルノデアリマス、此環狀線、放射線共ニ便利ヲ得ルヤウニナツテ居リマス

○土屋委員 只今環狀放射線ノコトニ付テ内務大臣カラ御話ガアリマシタガ、ソレハ要スルニ今回政府ガ資金ヲ供給スルヤウニナツタカラ、環狀線モ放射線ノ事業モ非常ニ早ク行ハレルヤウニナツタト云フ御話デアリマシタガ、ソレハ内務大臣ノ御話ガ違フノデ、從來今豫算ニ載ツテ居リマス年度ニ於テ、兎ニ角東京府ハ四千六七百萬圓ノ事業ヲスル、ソレハ既定計畫トシテ都市計畫ニ於テ決定シテ居ッテ、政府カラ一千六百萬圓カラノ補助ノ供給ヲ受ケルコトニナツテ居ッタノガ、今回ノ震災ノ結果トシテ約半減ニ減ラサレタト云フ實情ナノデアリマシテ、事實ハ復興計畫ニ依ツテ事業停滯シテシマッタト云フヤウナコトニナルノデアリマスガ、私共ノ伺ヒタイト思ヒマス點ハ、都市ニ立派ナ所ノ道路ヲ建設シマシテ、其捌ケ口デアアル郊外ノ道路ガソレニ連絡シテ立派ナモノニナルト云フコトデナケレバ、帝都復興ノ意義ヲ爲サナイト考ヘテ居リマス、然ルニ東京府ノ郡部郊外地方ト云フモノハ、御承知ノ如ク近時非常ナ發展ヲ致シテ居リマシテ、從來デアッテスラモ道路ハ非常ニ狭クツテ、交通上危險デモアリ、又非常ナル不便ヲ感ジテ居ッタノデゴザイマス、然ルニ今回市内ガ罹災致シマシタ關係カラシテ、殆ド人ノ洪水ヲ受ケテ居ル狀態デ、中ニハ殆ド道路トシテ通り得ラレナイヤウナ狀態ニ在ルノデアリマス、サウシテサウ云フヤウナ關係カラ見マシテモ必要缺クベカラサルモノデアッテ、到底削ルベキ範圍ノモノデ

ハナイト考ヘルノデアリマス、尙ホ一面カラ伺ヒタイノハ、要スルニ斯様ナ必要缺クベカラザル帝都ノ復興ト關聯シテ極メテ重大ナルモノヲ御削リニナツタト云フ御趣旨ハ、資金ノ關係ト云フコトデアラウト考ヘルノデアリマスガ、都市計畫ノ範圍デスルノデアッテ、資金ヲ得ルコトガ出來ナイカラ、隨テ緊要ナ事業ヲモスルコトガ出來ナイト云フコトデアリマス、如何ニ必要ナル事業デアリマシテモ起債ヲ認メナイ、借入金モ出來ナイト云フコトデ、總テ一律ノ方針ヲ政府ハ御執リニナツテ居ルヤウニ見受ケルノデアリマスガ、ソレデハ其地方々々ノ狀況ヲ無視シテ行クト云フコトニナリマシテ、地方トシテ非常ニ迷惑ナコトデアアル、又帝都ノ復興ト特殊ノ關係ヲ持ッテ居ル所ノ府縣、神奈川縣、東京府ト云フヤウナ復興ト密接ナ關係ヲ有シテ居ル所ニ對シマシテハ起債ヲ認メ又借入金モ認メルト云フ御考ハナイモノデアリマセウカ

○後藤國務大臣 ソレハ大變ナ誤解ダト思ヒマス、ト云フノハ私ノ申ス所ノモノハ、現在ノ政府ガ此ノ緊縮ノ方針ヲ執ツタ後ノ話ヲシテ居ル、所ガアナタノ御話ハ其前ニ定メタル所ノモノガ實行モラル、モノダト云フ前提カラ云フト、却テ政府ノ爲メニ吾々ノヤルコトヲ妨ゲラレタモノデアアル、ソレヲ良クシテヤルト云フノハ内務大臣ハ以テノ外ダト云フコトニナル、ソレハ其時カラ上ノ話ト其時カラ下ノ話ト違ッテ居ルト云フコトニナツテ、ソレガ第一ニ違ッテ居ルノデアリマス、ソレカラ只今ノ御話ノ中ニ起債力ガアッテ十分ニ行ケルト

云フヤウナ話デアリマスケレドモ、東京府ニ於テ起債力ガアルト認メルコトハ困難ナノデアリマシテ、ソコデ政府ハ之ヲ變則ニ救済ノ爲ニ出スト云フコトニナツタト云フコトヲ御考ヘ下サラナケレバナラヌ、又是ハ政府ガ出スト云フノガ、正則デナイ政府ガ出サナイノガ正則デアッテ、其以前ノ話ト出スト云フコトニナツタ話ト一緒ニシテハ、少シ違ヒガ生ジテ來ルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマシテ、是ダケノ事マデニシテ政府ハ此事業ヲヤル、又此進行ヲ妨ゲナイヤウニシテ行カウト云フ考ヲ持シテ居ル、之ガ即チ政府ノ努力ニ依ッテ此際震災ノ結果トシテ蹉跌スベキモノヲ蹉跌サセナイヤウニスルモノデアアル、斯ウ云フ意味ヲ述べタノデ、所ガアナタノ御話ノ方ハドウカト云フト、其以前ノ所ヲ御話スル、又モウ一ツ進ンデ言フト、サウ云フ地方ニハ特別ナ計ラヒガ出來ナイモノダラウカ、一律ニシテハ往カヌデハナイカト斯ウ言ハレルガ、ソレハ又別問題デアリマシテ、將來東京府下ノ狀態ガ一律ニ爲スベカラザル所ト認メタ時ニハ、ソレハ宜イカモ知レマセヌガ現在ノ所ハ政府ハサウ認メテ居ラヌ、斯ク言フコトガ現在政府ノ見テ居ル所デアアル、ソコデ其點カラ云フト今度ハ中止シナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナツテ來タノデアリマス、ソレハ帝都復興ノ事業ト關聯シテ中止サセナイコトガ宜イ、又其起債ハ許サヌノデアアルケレドモ、許シテモ出來ナイノデアアル、其出來ナイ所ノモノヲ政府ガ代ッテヤッテヤル、斯ウ云フコトニナツタ所ノ意味ヲ私ハ申述べタノデアリマス、是ダケ了解下サレバ宜イ、違ッ

テ居ラス積リデアリマス

○土屋委員 モウ一度私ハ決シテ誤解シテ居ラスノデアリマス、私ノ見ル所ハサウデナイ、内務大臣ハ今度ノ震災ニ依ツテ出来ナカツタ事ヲ乃公ノ方デヤツテ居ルノダト云フ御話デアリマスガ、地震ガアツテモ無クテモ、既定ノ計畫トシテ繼續事業デヤルコトニナツテ居ツタノデアリマス、ソレガ地震ノ爲ニ出来ナクナツタノヲ、出来ルヤウニシタト云フノハ當然ノコトデ、從來出来テ居ナイモノヲ、今度政府ガ計畫ヲ立テ、オヤリニナルト云フコトナラバ、恩惠的デアルケレドモ、從來在ルモノヲヤルト云フノデハ少シモ私ハ恩惠トハ思ハナイ、ソレ以上ハ意見ガ違ヒマスカラ申上ゲマセヌケレドモ、要スルニ從來都市計畫ト云フモノガアツテ、ヤレバヤリ得ルコトヲ、特ニ都市計畫ヲ止メタル結果デハナイカト云フコトヲ深く感ゼザルヲ得ナイ、併シ此點デヤメテ置キマス

○高橋委員長 今度ハ高山君ノ順番デアリマスガ——高山君

○高山委員 只今土屋君カラ述ベラレタ通り、東京都計畫法ト帝都復興計畫法トノ關係ハ、私ガ聽イテモ解ツタヤウデ解ラヌヤウデアリマス、明瞭致シマセヌ、先ヅ大體ニ於テ法制上此二ツノ法律ガ此計畫ヲ、施行スル上ニ於テ何等矛盾撞着ノナイト云フコトハ御認メニナツテ居ルモノト思フノデアリマス、唯何ツテ見タイノハ只今御話ノ東京都計畫ト云フモノガ從來出来テ居ツテ、之ヲ一旦中止ヲシテ、或ハ之ヲ變更スルト云フコトニ自然ニ此議事ノ進行上ニハ起ツテ来ルドラウト思

ヒマスガ、其場合ニ於テ此地方委員ト云フモノハ、東京ノ諮問ニ應ジ、又ハ建言ヲスルト云フ權能ヲ與ヘラレテ居ル、此地方委員ト云フモノニ御諮リニナル、即チ審議會、評議會、參與會總テヲ經テ、尙ホ此都市計畫地方委員ト云フモノニ對シテ諮問ナリ御相談ガアツテ、サウシテ御實行ニナリマス事ニナルノデアリマスガ

○後藤國務大臣 是ハ評議會ガ此只今ノ帝都計畫地方委員會ト代ルコトニ相成リマス、ソレハ勅令ヲ以テ定メラル、コトニナルノデアリマス、其事ハ斯ウ云フコトニナルノデアリマス、都市計畫委員會ト此度ノ法案ニ提出シタモノトノ關係ニ付テ一寸此處ニ定メタル成文ガアリマスカラ讀ンデ見マスト、政府ハ東京及横濱ノ都市計畫ニ關シテハ復興法ノ公布ト相俟ツテ現在ノ該地方委員會ヲ廢止シ都市計畫法第四條ニ依リ其都市計畫委員會ノ組織權限ニ關シテ別ニ勅令ヲ設ケ現行ノ都市計畫委員會官制ニ對シ一ノ特例ヲ設クル心算ナリ、隨テ抵觸説ノ第二點ハ何等ノ理由トナラズト云フコトヲ書イテアリマスガ、是ガ抵觸ト云フコトヲズツト研究シマシテ、其運用ノ法ヲ定メタル所ノモノデアリマス、要スルニ勅令ヲ以テ定メテ、此都市計畫ノ委員會ト云フモノニ代ルニ評議會ヲ以テスルコトニナリマス

○高山委員 ソレデハ此都市計畫法ト云フモノ、一部變更ト云フコトハ勅令デ定メラレテ、サウシテ此帝都計畫法ガ實行サレル譯デアリマスガ、左様承知シテ宜シウゴザイマスガ

○後藤國務大臣 是ハ一寸法律關係デスガ、其處

ヲ能ク明カニシテ置カヌトイケマセヌ

○池田政府委員 此際念ノ爲ニ私カラ一應申上ゲマス、若モ足ラナイ所ハ總裁ヨリ補ヒテ願ヒタイト思ヒマス、都市計畫法ニ依リマスト御承知ノ通りニ都市計畫委員會ノ組織權限ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ定メルト云フコトニ明文ガ書イテアリマス、都市計畫委員會官制ハ此明文ヨリ勅令ヲ以テ定メラレタルモノデアリマス、只今東京ナリ、横濱ナリ、京都ナリ、其ノ他都市ニ都市計畫委員會ガ設ケラレテ居リマスノハ此勅令ニ依ツテ居ルノデアリマス。是ハ平素ノ都市計畫ヲ實行スルニ資スルノ途デアリマス、今回ノ如キ非常ノ場合ニ、國費ヲ以テ執行スルト云フ計畫、而モ其計畫ガ帝都ノ計畫デアアル、帝都ノ復興計畫デアアル、斯様ナ場合ニ於キマシテハ、此様ナ官制組織ヲ以テ致シマスルコトハ、穩當デナイト考ヘテ居リマス、丁度法律ノ上ニ於キマシテ、此官制ノ組織ハ勅令ニ依ツテ居ル事デアリマスルカラ、勅令ノ規定ヲ以テマシテ、都市計畫委員會官制中ニ改正ヲ加ヘマシテ、東京ト横濱ノ都市計畫ニ付キマシテハ、只今總裁ヨリ申上ゲマシタ通りニ、特例ヲ開イテ適當ナル委員會ヲ造ルヤウニシタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○後藤國務大臣 一寸茲ニ速記ヲ止メテ、一言分リ易イヤウニ御話ヲシタ方ガ宜イドラウト思ヒマスガ……

○高橋委員長 ドウデス皆サン御同意デスカ——速記ヲ止メテ……〔速記中止〕

○高山委員 只今ノ政府委員ノ御説明ニ依ツテ法制上ノ大體ノ事ヲ諒解致シマシタ、私ハ不幸ニシ

テ法制上ノ知識ヲ持タナイノデ、十分諒解ナスル
コトガ出来マセヌガ、併シ此都市計畫ノ本位タル
地方委員ト云フモノハ、何處迄モ尊重セラルベキ
モノト私共ハ考ヘテ居リマス、ソレ等ニ付キテハ
御説明デ諒解ヲ致シタ事ニシテ置キマス、ソレデ
モウ一ツ御尋シタイノハ、第七條ノ補償金ヲ交付
スルト云フ條項デアリマス、一割以上ヲ減少スル
トキハ補償金ヲ與ヘルコトニナツテ居リマス、今回
ノ東京ノ災害ハ未曾有ナル慘禍デアリマシテ、土
地所有者ハ先程大藏大臣ノ述べラレタ如ク、僅ニ
一萬何千人ト云フ數デアツテ、相當大キナル地主、
即チ有力ナル富豪、其地有產階級ノ人ノ土地ガ多
イモノト思ヒマス、而シテ此國家ノ大事變ニ對シ
テハ、十分犧牲的ノ精神ヲ發揮シテ土地ヲ提供ス
ルノガ當然デアラウト考ヘマス、又土地區劃整理
ガ完成シマシタ以上ハ、其殘ツテ居ル土地ノ利益ヲ
受ケルコトハ、永久ニ亘ツテ多大ノモノデアリマス
ソレ等ヲ考ヘルト、一割ノ土地ヲ提供スルト云フ
コトハ、餘リニ少イノデナイカト考ヘルノデアリ
マス、聞ク所ニ依レバ、淺草、新宿ノ如キ燒跡ハ既
ニ土地區劃整理ガ出来テ居ル、其地主ハ殆ド總テ
ノ土地ヲ提供シタコトニナツテ居ルヤウニ承ツテ居
リマス、一割ダケヲ提供シタノデナイ、一割以上殆
ド總テヲ提供シテ土地區劃整理ガ出来テ居ルト聞
キマシタガ、若ミ果シテ然リトスレバ、一方ニハ土
地ヲ提供シタ者アリ、一方ニハ一割シカ提供シナ
イデ、其以上ハ補償金ヲ與ヘタト云フコトナラバ、
甚ダ不公平ヲ生ズル譯デ、此點ニ付テハ實際ドウ
云フ風ニナツテ居リマスカ、新宿、淺草ノ完成サレ

テ居ル土地區劃整理ニ付テドウナツテ居ルカ、其事
實ヲ伺ヒタイト思ヒマス、尙其上ニ一割以上ヲ提
供セセルト云フコトハイケナイト云フ御意見ガア
レバ、御意見ノアル所ヲ承ハリタイト思ヒマス
○池田政府委員 誠ニ御尤ナ御尋ト考ヘマスガ、
此計畫ニ依リマシテ東京市民ハ燒跡ニ關係シテ居
リマスル部分ニ於キマシテ、約五十六萬坪ノ土地
ヲ無償デ提供スルト云フコトニナルノデアリマ
ス、五十萬坪ノ土地ヲ出シマスト云フコトハ、既ニ
大ナル犧牲デアアルコトト考ヘマス、只今御話ノ中
ニ此計畫ヲ實行致シマスレバ、固ヨリ非常ナ明ル
イ都ガ東京市ニ出来ル譯デアリマス、今迄居マシ
タヤウナ三尺ノ路地デアルトカ、或ハ五尺ノ路地
或ハ六尺ノ路地ノ如キモノハ無クナリマシテ、如
何ナル裏屋ト雖モ一間ノ道、少クモ三間幅以上ノ
道ニ面セザル建築敷地ハ無クナル譯デアリマス
カ、隨テ此施行ノ結果ト致シテハ必ズヤ相當ニ土
地ノ値モ上ルコトト考ヘマス、其土地ノ値ガ上ル
ニアラザレバ斯様ナコトハ出来ナイコトデアルト
考ヘマス、而シテ五十六萬坪ト申シマスレバ、之ヲ
假リニ坪平均二百圓也トシマシテモ、業ニ既ニ巨
額ナル金デアリマス、之ヲ負擔致シマスルト云フ
コトハ、災後ノ東京市民トシマシテハ、非常ナ奮發
デアラウト考ヘマス、是レ以上ニ致シマスルコト
ハ適當デアアルマイト考ヘテ居リマス、淺草、四谷
ニ於キマシテ、區劃整理ニ付テ、實例ニ付キマシテ
御指摘モアリマシタガ、是等ハ何レモ區劃整理ニ
伴ヒマスル道路工事トシテ實行致シタモノデアリ
マス、而シテ其區劃ヲ附ケマシテ其道路ノ用地ヲ

買收シ、並ニ其道路ノ完成ヲ致シマスルニ必要ナ
ル費用ハ、是ハ東京市費ヲ以テ實行致シタノデア
リマス、唯例ヘバ二萬坪ナリ一萬五千坪ナリノ小
サナ地積ナリトハ申シナガラ、今迄ノヤウナ町割
ニアラズシテ、矢張二間ナリ三間ナリト云フ道ガ
出来ルコトデアリマスノト、ソレニ依リマシテ土
地ノ所有者ナリ、或ハ土地ノ上ニ權利ヲ持ツテ居
リマスルヤウナモノガ、何レモ相當ノ利益ヲ受ケル
ト見込ミマシタガ故ニ都市計畫法ノ定ムル所ニ依
リマシテ、所謂受益者負擔金ト云フモノヲ徴シマ
シテ、サウシテ其市費ノ一部ニ充當シタト云フコ
トニ相成ツテ居リマス、土地ノ提供ニアラズ、金
ノ提供ヲ受益者負擔金ノ形ニ於テシタト云フコト
ニ相成ツテ居リマス
○高山委員 只今ノ御説明デ大體諒解シマシタ
ガ、淺草、新宿ノ區劃整理ハ、結局受益者トシマシ
テハ土地ヲ一割提供シタ、其上ニ金ヲ出シタ、ソレ
ガドウ云フコトニナツテ居リマスカ、殆ド總テノモ
ノヲ一割以上ノモノヲ出シタコトニナルカ
ト云フコトヲ御伺ヒシタイノデアリマス
○池田政府委員 淺草ト四谷ニ於キマシテハ、土
地ヲ提供シタノデハナイノデアリマス、道路ハ區
劃整理ニ伴フ道路工事ト致シマシテ、東京市ガ都
市計畫事業ト致シテ進行致シタモノデアリマシ
テ、ソレニ必要ナル費用ハ市費ヲ以テ之ヲ支辨シタ
ノデアリマス、即チ三間ナリ二間ナリ一ノアノ時
ハ六間迄アリマシタ、六間未滿ノ街路ヲ開設スル
ニ必要ナル費用ハ、市費ヲ以テ之ヲ支辨シタノデ
アリマス、其市費ノ中ニ其道路ガ出来マスレバ、土

地ノ所有者ナリ、地上權者ガ利益ヲ受ケルト云フ見地ニ於キマシテ、受益者負擔金トシテ金錢ノ形ニ於キマシテ、各々道路ノ幅ノ廣キ狹キニ應ジマシテ、其費用ノ若干ヲ受益者負擔金ノ形ニ於テ出シタト云フコトニナツテ居リマス、而シテ此受益者負擔金ノ規程ハ內務省令デ發布セラレテ居リマスルガ、當時ノ規程ニ依リマスルト、幅員三間以下ノ道路ニ面スル場合ニ於キマシテハ、道路境界線兩側、奥行十間以內ノ土地ヲ以テ受益者ト見做シ、幅員三間ヲ超ユル道路ニ面スルモノハ、道路境界線兩側、奥行十五間以內ノ區域ヲ以テ受益者負擔金ト見做シテ、サウシテ其負擔區域內ニ於ケル受益者ノ負擔金額ハ、幅員三間以下ノ道路ノ兩側ニ於キマシテハ事業費ノ三分ノ二、三間ヲ超ユル道路ノ兩側ニ於テハ事業費ノ二分ノ一ト云フコトニシテ、規程ガ內務省令デ出テ居リマス、此適用ヲシテ參リマシタノデアリマシテ、土地ノ一割ヲ出シタトカ一割ヲ出シタトカ云フコトデハナイノデアリマス、即チ金錢ニ換ヘテ負擔金トシテ課セラレタコトニナツテ居リマス

○高山委員 モウ一言、只今政府委員カラ五十六萬坪ト云フ土地ヲ無償デ提供スルト云フコトハ莫大ナモノデアアル、是レ以上ニ提供サセルト云フコトハ當局者トシテハ不可能デアルト云フ御考デアルカ、苛酷デアルト云フ御考デアルカ、ソレダケヲ一寸御伺シテ置キタイ

○池田政府委員 五十六萬坪ニ止メテ置クト云フコトガ適當ナリト考ヘテ居ルノデアリマス、而シテ尙ホ一言申上ゲマスレバ、丁度大分縣ノ別府デ

アツタト記憶シテ居リマス、此處ニ丁度偶然ニモ今度ノ一割ト同ジヤウナ實例ガアルノデアリマス、是モ御參考迄ニ申上ゲテ置キマス

○高橋委員長 大藏大臣ガ御出ニナツテ居リマスカテ、大藏大臣ニ御質問ガアリマス御方ハ、此場合簡單ニ願ヒマス

○小田切委員 大藏大臣ニ簡單ニ御質問ヲ申上ゲマス、午前中申述べタコトデアリマスルガ、其際ハ大藏大臣ハ御不在デアリマシタカラ、質問ノ要點ヲ繰返シマス、震災ニ伴フ復興事業ニ關スル經費支辨ノ爲ニ、公債ヲ多大ニ發行サレルノデアリマス、是ガ爲ニ震災地以外ノ地方モ亦負擔ヲ分任セシケレバナラヌヤウニ相成ルノデアリマス、併ナガラ帝都ノ復興、又ハ復興ト云フコトハ重大事デアリマシテ、其範圍及程度ニ付テハ色々議論モアリマセウガ、或程度或ル範圍ノ復興又ハ復興ヲセシケレバナラヌト云フコトハ申上グル迄モナイ、隨テ其負擔ヲ受ケルノハ當然ニナルノデアリマセウ、併ナガラ一方顧ミルニ、地方殊ニ農村ノ疲弊、困憊ト云フコトハ、今日其極ニ達シテ居ルノデアリマス、既ニ御承知ノ通り第四十六議會ニ於テハ、政黨政派ノ別ナク、或ハ農村救済ノ爲ニ地租二分減ヲ主張セラレタ所モアリマスルシ、或ハ又地租ノ委譲ヲ論ゼラレタ所モアリマシテ農村救済ト云フコトハ深ク國民ノ聲ト申上ゲテ差支ナイヤウニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ此度ノ大災害ガ無カツタナラバ、大正十三年度ニ於テハ、政府ハ必ズヤ農村救済ニ付テ或施設ヲ爲シタノデアラウト豫期シテ居ツタノデアリマスルガ、此度ノ災害デ

ソレヲ見ルコトノ出來ナイノハ、是ハ甚ダ殘念デアルノデアリマスル、併ナガラ承ル所ニ依レバ、政府ハ十三年度或ハ十三年度以降ニ於テ、行政又ハ財政ノ大整理ヲセラル、ト云フコトデアリマス、行政ノ整理、又ハ財政ノ大整理ヲセラル、ト云フコトデアッタナラバ、必ズヤ此處ニ或金額ガ生ズルニ相違ナイ、シタナラバ其金額ヲ或ハ地租ノ輕減ニ向ケルトカ、或ハ地租ノ委譲ニ向ケルトカ、其方ニ向ケテ戴キタイノデアリマス、承ル所ニ依ルト、昨日豫算委員會ニ於テ、此種ノ質問ガアツタト云フコトデアリマスルガ、大藏大臣ハマダ整理モシテ見ナイ、今日ドレ位ノ金ガ餘ルカ判ラヌノニ、何ニ其金ヲ向ケルト云フコトハ、明言スルコトガ出來スト云フヤウノ御答辯ガアッタト云フコトヲ仄ニ聞イタノデアリマス、前ノ議會ニ時ノ總理大臣高橋子爵ハ、華盛頓會議ノ結果、軍備縮小ガ實現シタナラバ、其際ニハ國民ノ聲ニナツテ居ル所ノ義務教育費國庫負擔額ヲ増加スル、或ハ治水事業ニ其剩餘金ヲ向ケルト云フコトヲ議會ニ於テ公言セラレテ、其當時ノ天下ノ人心ヲ安定セラレタト云フヤウナコトモアルノデアリマス、只今申上ゲタ通り、農村ノ困憊ハ其極ニ達シ、農村ノ救済ノ聲ハ是ハ國民ノ聲ニナツテ居ルノデアリマスカラ、之ヲ何ニ向ケルト云フ具體的ノコトハ、或ハ何フコトガ出來ナクテモ、此整理ニ依ッテ得タル金ヲ農村救済ニ向ケルノデアルト云フ御返答ハ出來ナイノデアリマスルカ、其邊ノコトチ一ツ御返事ヲ願ヒタイノデアリマス

○井上國務大臣 只今、小田切君、御質問ニ對シマ

ンテ、農村振興ノコトハ誠ニ御尤ノ御説デアリマシテ、農村ノ疲弊シテ居ルコトハ何等カノ方法ヲ攻究シナクレバナラヌ所デアラウトハ思ヒマス、併ナガラソレニ關聯致シマシテ、將來行政整理ヲシタラ其金ヲ其處ニ使ヘト云フコトヲ仰シヤラレマシテモ、今日ソレダケノコトニ御答スルダケノ用意モゴザイマセヌ、又行政整理ニ付キマシテハ、實ハ數箇月後ニ——議會ノ濟ンダ後ニ一ツ着手致シテ、大ニ根本的ノ整理ヲシテ見ヤウト思ヒマスガ、方法或ハソレヨリシテ捻出シ得ル金額ハ如何ト云フコトニ付テモ、マダ確定的ノ考ヲ持ッテ居リマセヌ、今日ニ誠ニ責任ノアル言葉トシテサウ云フコトヲ申上グルコトハ、甚ダ躊躇致シマスノデアリマスノデ、ドウゾサウ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○高橋委員長 本日ハ是ニテ散會致シマス、明日ハ矢張午前十時カラ質問ヲ繼續致シマス

午後四時四分散會

